

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号( JL 636 - 12 - A - 01 )

調査者名: 本田 哲也

国名	職種 / 指導科目 (コード 6657 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 服飾	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Dress Making 指導科目(英)			3	25 / 1

開発課題 科学技術教育・訓練の強化

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ルワブイエ職業訓練センター (英語) VTC Rwabuye
	3)任地 南部県フイエ郡ルワブイエ 首都( キガリ )から 南 方向 140 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容 1975年に開設された中等レベルの技能訓練センター。現在7部門(溶接、レンガ建築、木工、洋裁、料理、理容、電気)があり年間予算は37千USD。JICA技術協力プロジェクト(障がいを持つ除隊兵士の社会復帰のための技能プロジェクト05年~08年)及び(障がいを持つ元戦闘員と障がい者の社会復帰のための技能訓練及び就労支援11年~14年)が実施され、対象センターの一つとして障がい者を受け入れた実績がある。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 JICA技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者の中で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同国での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2014年に同技術協力プロジェクトが終了するが、その後の継続的な発展を期待し、協力隊との連携が望まれている。裁縫コースの質の向上、教員のスキルアップを中心に、可能であれば就労支援や現場実習支援も求められる。
	2)期待される具体的業務内容 ・縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。 ・縫製担当教員と授業内容や進度を相談しながら、同教員のレベルアップを行う。 ・生徒の実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。 ・以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトと連携した活動を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ミシン15台、アイロン2台、裁断用机

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員1名(女性、30才代) 一般生徒約200名 教員12名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (キニアルワンダ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(専門学校卒)(業務関連分野)学歴理由:免許・資格が重視されるため ・経験(指導経験)(2年以上)経験理由:即戦力とするため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯性) 気温( 15~30 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号( JL 636 - 12 - A - 02 )	調査者名: 本田 哲也
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ルワンダ	職種 服飾 (コード 6657 )	(長期のみ)	◎ 2 年	1	24 / 4
	指導科目	○ 新規	◎ 1 年	2	25 / 1
	職種(英) Dress Making	◎ 交替	○ ヶ月	3	/
	指導科目(英)	2 代目			

開発課題 科学技術教育・訓練の強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) キバリ職業訓練センター (英語) Kibali Vocational Training Center
	3) 任地 北部県ギチュンビ郡キバリ 首都( キガリ )から 北 方向 65 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 1999年に再開した中等学校レベルの技能訓練センター。現在4部門(溶接、縫製、料理、車両整備)があり、生徒254名、教師8名。JICA技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能プロジェクト、05年-08年)及び(障害を持つ元戦闘員と障害者の社会復帰のための技能訓練及び就労支援11年-14年)が実施され、プロジェクト対象センターの一つとして障害者を受け入れた実績がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 JICA技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者の中で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同国での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2014年に同技術協力プロジェクトが終了するが、その後の継続的な発展を期待し、協力隊との連携が望まれている。裁縫コースの質の向上、教員のスキルアップを中心に、可能であれば就労支援や現場実習支援も求められる。
	2) 期待される具体的業務内容 ・縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。 ・縫製担当教員と授業内容や進度を相談しながら、同教員のレベルアップを行う。 ・生徒の実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。 ・製品販売及び卒業生の生計向上活動を目的とした卒業生による協同組合設立の補助。 ・以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトと連携した活動を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ミシン35台(足踏み)、裁断用机等

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 縫製コース指導員2名(女性、30歳代) 生徒50名程度(17~40歳代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (キニアルワンダ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	---	--	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) - 性別( ) 性別理由: ・学歴(専門学校卒)( ) 学歴理由: 免許・資格が重視されるため ・経験(指導経験)(2年以上) 経験理由: 即戦力とするため ・理由: ・理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温(15~30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 5 日

要請番号( JL 024 - 12 - A - 08 )

調査者名: 山根 幸子

国名	職種/指導科目 (コード 6701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 音楽	○新規 ●交替 6 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Music			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

開発課題 教育環境・アクセス改善、就学阻害要因の軽減及び教育の質の向上

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2)配属先名 (日本語) 芸術教員養成短期大学 (英語) Art Education College
	3)任地 ビエンチャン 首都( ビエンチャン )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 1982年に創立されたラオス唯一の芸術教員の養成を目的とした短期大学で、音楽科及び美術科がある。学生数は約300名、教員数は約35名である。音楽科の学生は、特定分野のみを専攻するのではなく、全員が鍵盤楽器、伝統楽器、歌、伝統舞踊等を学ぶことになっている。2015年を目処に、学士号が取得できるコースに順次移行していく予定である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 教員や学生は、音楽科に入学するまでピアノ演奏はじめ音楽教育を受けたことがほとんどない。また、教員の演奏技術は、過去に派遣された隊員の協力により向上したものの、日常的に自身の演奏技術を高めるための機会がなく、その技術及び指導力は依然授業を行うためには十分とは言えない状態である。しかし、同短期大学は国内唯一の芸術教員養成機関であり、ラオスの音楽教育において重要な役割を果たすため、授業の質の向上をめざして、引き続いての協力隊の派遣が求められている。前任者は、ピアノやソルフェージュの指導のほか、音楽遊びを通してリズム感を身に着ける活動等を行ってきた。
	2)期待される具体的業務内容 ① ピアノの演奏技術向上をめざして、教員及び学生に対してピアノ演奏の指導を行う。 ② 初歩的な楽典や音楽史、ソルフェージュや歌唱等に関する授業の質の向上をめざして、授業を観察し、必要に応じて教員に助言する。 ③ 指導に用いる各種教材の開発や教則本の改訂に関して支援する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ピアノ、電子ピアノ、ホワイトボード、マーカー等 ピアノの教則本は、音楽科が独自で編集し、コールユーブンゲンやバイエル程度の楽曲等が掲載されている。
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽学科教員数: 18名 (うち2名は留学中) ピアノ教員3名 (女性、27~34歳) は、同短期大学卒業生で、技術レベルは高い人でもバイエル修了程度。
	5)業務使用言語 (訓練言語は上段) ラオス語 ( ) 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許(音楽 ) ・性別 ( ) 性別理由: ・学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由: 短大教員に対しても指導が求められているため ・経験 (指導経験 ) (2年以上 ) 経験理由: 短大教員に対しても指導が求められているため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度、春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 10 月 13 日

要請番号( JL 045 - 12 - A - 15 )		調査者名: 藤田晃典	
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望
モンゴル	職種 音楽 (コード 6701 )	(長期のみ)	期間
	指導科目	●新規	◎2年
	職種(英) Music	○交替	○1年
	指導科目(英)	代目	○ヶ月
		派遣希望時期	
		JOCV/SV	日系/短期等
		1	24 / 3
		2	24 / 4
		3	25 / 1
年 月 日から			
開発課題 人材育成			
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育文化科学省		
	(受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science		
	2)配属先名 (日本語) ハーンオール統合学校		
	(英語) Khan-uul Complex School		
先地概要	3)任地 ドルノド県チョイバルサン		
	首都( ウランバートル )から 北東 方向 660 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1.2 時間)		
要請内容	4)配属先の事業内容		
	ドルノド県の県庁所在地にある11年制の統合学校。生徒数約1500名(内小学生は約620名)、生徒の年齢は6~18歳、教員数約80名。JICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ1(2006-2009)」の対象校。これまでに同校教員3名がJICA青年招聘プログラムに参加している。このほか米国ピースコーの受入の実績あり。年間予算は約5000万円。		
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況		
	同国では、教育セクター改革により2005年9月から初等・中等教育に新しい学習指導要領が導入され、従来の暗記中心の指導法から子供の発想や思考を促す「子供の発達を支援する指導法」への変換が行われているが、新スタンダードは現場の教員には理解しづらく、より具体的な指導法の普及が求められている。配属先は2009年に終了したJICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ1(2006-2009)」の対象校の一つであり、これまで指導法の改善が行われてきた。今後も引き続き子供の発達を促す具体的な指導法に関する支援が求められ今回の要請に至った。		
	2)期待される具体的業務内容		
要請概要	1. 同校の教員として小学生または中学生に対し音楽の授業を行う。		
	2. 同校の教員として小学生または中学生に対し合唱を指導する。		
	3. 同僚教師の授業に対して助言を行う。		
要請概要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等		
	パソコン、プリンター、コピー機、キーボード、ピアノ、たて笛		
要請概要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル		5)業務使用言語(訓練言語は上段)
	中高等部担当教育マネージャー、女性、30代 音楽教師2名、実務経験1~10年、20~30代 中高生徒数約850名(7~11年生、13~18歳)		モンゴル語 ( ) ( )
資格条件	6)選考指定言語		
	☑ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル: )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験(指導経験)(3年以上) 経験理由: 教員への助言が求められているため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概況	気候(大陸性) 気温( -30~30℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 11 月 8 日

要請番号( JL 045 - 12 - A - 16 )

調査者名: 藤田晃典

国名	職種/指導科目 (コード 6701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 音楽	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Music			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 人材育成

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2)配属先名 (日本語) ザブハン県教育文化局 (英語) Education and Culture Department, Zavkhan Province
	3)任地 ザブハン県オリヤスタイ 首都( ウランバートル )から 西 方向 1000 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容 配属先は、ザブハン県の教育文化施設を管轄している県の機関。教育文化科学省から出された教育方針にそった授業が行われるよう監督を行っている。具体的には新教育スタンダードの普及や各教員、校長への助言、カリキュラムの変更や教育手法の策定など。管轄の教育機関は、国立の小中学校及び11年制学校29校、幼稚園33園。この他博物館、図書館など29か所の文化施設を管轄している。年間予算は約1270万円。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同国では、教育セクター改革により2005年9月から初等・中等教育に新しい学習指導要領が導入され、従来の暗記中心の指導法から子供の発想や思考を促す「子供の発達を支援する指導法」への変換が行われている。同県は現在実施中のJICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ2 (2010-2012)」の対象県であり、子供中心とする指導法の普及が行われている。本配属先もプロジェクトの対象機関となっているが、プロジェクト対象科目以外にも情操教育に関する分野についても協力が求められ本要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 1. 配属先の管轄する学校や幼稚園の音楽教員に対し日本の音楽の授業方法を紹介する。 2. 生徒の年齢や発達に応じた楽器演奏(笛、鍵盤楽器、打楽器など)の指導法を紹介する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 太鼓ほか打楽器、笛、ピアノ、コンピュータ、プリンター、プロジェクター
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽教育担当、女性、50代 配属先スタッフ17名、実務経験6~30年、20~50代 村内幼稚園、小中学校の音楽教員15名、実務経験8~25年、20~50代
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 ( ) ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経験 (実務経験 ) (3年以上) 経験理由: 教員へ助言を行うため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(大陸性 ) 気温( -30~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
状況	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 11 月 21 日

要請番号( JL 057 - 12 - A - 02 )		調査者名: 築山佳代子			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
モルディブ	職種 音楽 (コード 6701 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 ピアノ指導	○新規	●2年	1 25 / 1	年 月 日 から
	職種(英) Music	●交替	○1年	2 /	
指導科目(英) Piano	3代目	○ヶ月	3 /		
開発課題 基礎社会サービス改善					
配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) 教育評価・質向上課 (英語) Educational Supervision & Quality Improvement Division (ESQID)				
	3) 任地 北マレ環礁マレ島 首都( マレ )から 市内 方向 0 Km 主要都市( マレ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容 教育省は首都内の初等教育において音楽教科を実施する方針を固め、音楽指導者の人材育成が急務となっている。2011年1月より当国の音楽教育を一元化することとし、音楽家及び音楽教育に関わる人材育成を同省から Maldives Music & Art Centre(私立)に委託している。センターの年間予算約1000万円。(2012年予定)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 Maldives Music & Art CentreではTrinity Guidhall(イギリスの音楽機関)のピアノ・シラバスを採用しており、同機関のGrade試験を取り入れている。同機関には初級から6級までの生徒がいるものの、当国内にはピアノ指導ができる人材育成機関が存在しないため、一般ピアノ教育の促進のためにも技術指導の支援が求められたため、協力隊の派遣に至っている。現在2代目の協力隊員が活動中である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・各級クラス(1クラス約3~7名、1コマ90分)で、Trinity GuidhallのピアノGrade試験に沿ったピアノ演奏の指導を行う。 ・将来、ピアノ指導者や演奏家として能力のある人材発掘及びその育成のため指導や助言を行う。 ・当国の音楽指導者育成のための効果的な指導法や人材育成についてのアイデアを提案し実施する。 ・試験以外の一般のピアノ指導を強化する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Korgシンセサイザー16台、Korg(88keys)電子ピアノ1台、Kurzweil(88keys)電子ピアノ1台				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 活動先スタッフ: 所長1名、ピアノ教師1名(女性)、音楽・理論1名(女性)、ギター1名(男性) 指導対象者: 同僚のピアノ教師(現在、中級レベル)及び6歳から成人までの生徒(中級~上級レベルクラス)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (ディベヒ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(小学校教諭 ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: 音楽教育法を指導するため ・経験 (実務経験 ) (2年以上) 経験理由: 上級者指導を行うため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	概地 気候(熱帯モンスーン ) 気温( 25~35 ℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
概況	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 27 日

要請番号( JL 057 - 12 - A - 03 )		調査者名: 築山佳代子		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
モルディブ	職種 音楽 指導科目 (コード 6701 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV 日系/短期等
	職種(英) Music 指導科目(英)	○新規 ●交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 3 2 25 / 1 3 /
				年 月 日から
開発課題 基礎社会サービス改善				
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education			
	2)配属先名 (日本語) ガーフダール環礁教育センター (英語) Gaafu Dhaal Atoll Education Centre			
	3)任地 ガーフダール環礁ティナドゥ島 首都( マレ )から 南 方向 420 Km 主要都市( マレ市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)			
	4)配属先の事業内容 赤道直下の環礁(モルディブでは南から3つ目の環礁)にある、生徒数約760名の1~12年生(日本の小学校1~高校3年生)が在籍する公立学校である。キャピタル・アトール(環礁内の中央役場)の所在地となっている。近年、同地区にある小中学校と高校が合併し新校舎設備等が新設された。プラスバンド活動の活性化に力を注いでいる。			
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 学校授業での音楽教科は実施されていないが、教育省から国内の主な学校に金管楽器を供与しCADETと呼ばれる学生訓練隊の一部であるプラスバンド部の形成で、音楽に触れることを推奨してきた。同校はそのプラスバンド部を持つ学校の一つであり、かつて2004年当時、協力隊員がプラスバンド部を指導したが、その後、指導した生徒の卒業とともにメンバーが入替わったため、隊員が指導していた時期のレベルを保つことが困難な状況にある。近年、校内設備の新設とともにプラスバンド部の再起を願い、クラブ顧問教諭を設置、協力隊による指導の再要請となっている。			
	2)期待される具体的業務内容 ・プラスバンド部の指導を行う。 ・プラスバンド部を引率し、各種イベント等で演奏を行う。 ・同職種他配属先の音楽隊員とともに音楽ワークショップ等を行い、モルディブ人の音楽への興味を高める。 ・校内で初等教育部の生徒にも演奏等を紹介し、将来のプラスバンド部入部への意欲を高める。 ・一般教諭の音楽への興味が高いため、まだ案の段階ではあるが、「ティーチャーズ・バンド」結成の際には助力する。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コルネット2、トランペット2、アルトホルン3、テナーホルン3、バストロンボン1、ユーホウグム2、チューバ1、クラリネット5、サイトドラム4、ペースドラム1、シンバル			
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プラスバンド部顧問(20代、男性)及び14~17歳の生徒学校教諭(20~50代、男女約20名)への指導の可能性もある。		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 ( ) (ティベヒ語)	
6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)			
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: 現地教員の指導を行うため。 ・経験 (実務経験 ) (3年以上) 経験理由: プラスバンド部指導を行うため。 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 25~35 ℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 5 月 16 日

要請番号( JL 057 - 12 - A - 06 )	調査者名: 築山佳代子
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディブ	職種 音楽 (コード 6701 ) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	/
				3	/

開発課題 基礎社会サービスの改善

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) シヤムスディーン・スクール
	2) 配属先名 (日本語) シヤムスディーン・スクール (英語) Shamsuddeen School
	3) 任地 シーヌ環礁フルミードゥ島 首都( マレ )から 南 方向 540 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容 同校は最南端の環礁にある、男子生徒95名、女子生徒109名の1~7年生(日本の小学校1~中学1年生)の生徒が在籍する公立学校である。これまで協力隊による音楽指導が行われたことがあるが、継続して派遣されなかったため、その効果は低い。2011年より音楽隊員の派遣が再開され、現在協力隊1名がその指導に当たっている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 モルディブの初等教育において、音楽は「芸術教科」の1項目の位置付けであり、その指導を行える教諭は稀である。近年、首都マレにおいては必須教科となったが、地方島においてはその指導者や楽器を所有する学校がほとんどないため、音楽授業が行われていないのが現状である。しかしながら、同校は地方島における音楽指導の拠点として、数年前にブラスバンド用楽器が教育省より供与され協力隊より短期的にその指導が行われた。その後、継続した派遣が行われなかったが、今回数代継続して音楽隊員を派遣することにより、同校での音楽教授定着を試みるものである。
	2) 期待される具体的業務内容 ・1~6年生までの生徒を対象に、音楽の授業を行う。 ・音楽教諭候補者に音楽指導法を教授する。 ・CADETと呼ばれる学生訓練隊の一部となっているブラスバンド部の指導を行う。 ・同職種他配属先の音楽隊員とともに音楽ワークショップ等を行い、モルディブ人の音楽への興味を高める。 ・空いた時間に同島内にある小学校(フルドゥ・スクール)において音楽授業を行う。(1~5年生)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード1台、トランペット、コルネット、サイドドラム、テナードラム、シンバル、バスターム、鍵盤ハーモニカ、リコーダー(ソプラノ、アルト、テナ、バス)

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 音楽教諭候補者、女性、20歳代1名及び小学校教諭、男性、40歳代1名 学校生徒: 1~7年生生徒	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 ( ) (ディベヒ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(小学校教諭 ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由: ・経験 (実務経験 ) (3年以上 ) 経験理由: 音楽教諭育成を行うため。 理由: 理由:		

資格条件	活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
	○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 25~35 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )



平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 10 日

要請番号( JL 224 - 12 - A - 22 )

調査者名: 門倉孝行

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 音楽 (コード 6701 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 ドミニカ共和国 その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) サントドミンゴ自治大学 (受入機関名)(英語) Santo Domingo Autonomy University
	2) 配属先名 (日本語) サントドミンゴ自治大学芸術学部音楽学科 (英語) Arts Faculty of Santo Domingo Autonomy University
	3) 任地 サント・ドミンゴ 首都( サント・ドミンゴ )から 北 方向 0 Km 主要都市( サント・ドミンゴ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 サントドミンゴ自治大学は、1538年創立の新大陸で最も古く、任国で唯一の国立総合大学である。また、全国にある分校を含めると、正規登録学生数は約12万人を数える。貧富の差が激しい社会環境の中、各自の経済状況に左右されること無く、向学心のある学生に教育の機会を与えるという使命を果たしている。芸術学部は演劇、音楽、映画をはじめ7つの学科からなり、音楽学科には500人の生徒が在籍している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 バイオリニストの教授が音楽専攻学生の教育の一環として、弦楽団を立ち上げ各種イベントで演奏を行っている。チェロ、コントラバス、ピアノの演奏を希望している学生も多数いるが、教えられる人がいないためすでに演奏ができる学生のみが参加している。今回これらの楽器のうち必要性の高いチェロを教えられるボランティアの要請が提出された。ボランティアは教授とともに、正規の音楽授業を補佐することや、週末や各種イベントでの演奏を補佐し、音楽教育全般にかかわる。学生の中には教師になるものもいるため、良い人材を育て当国の児童に対する音楽教育の機会の向上を支援することが大きな目的とされる。
	2) 期待される具体的業務内容 ①チェロの演奏を教える。 ②オーケストラの運営を補助する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 チェロ、コントラバス、ピアノ

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 50代男性 修士課程 バイオリン暦37年 大学生	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由: ・ 学歴 (大卒 ) (音楽 ) 学歴理由: 大学生への指導するため ・ 経験 ( ) ( ) 経験理由: ・ チェロの演奏経験 5年以上 理由: 音楽学科の学生に実技指導を行うため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯海洋性 ) 気温( 18~33 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号( JL 224 - 12 - A - 23 )	調査者名: 門倉孝行
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ドミニカ 共和国	職種 音楽 指導科目 (コード 6701 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 ドミニカ共和国 その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 障がい児対策部 (英語) Office of Psychology Orientation and Attention for the Diversity
	3) 任地 サント・ドミンゴ 首都( サント・ドミンゴ )から 北 方向 0 Km 主要都市( サント・ドミンゴ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 障がい児対策部は教育省に属し特別支援教育の必要性のために業務を行っている。教育、芸術、労働、社会一般分野に関しての権利を保障することを目的に、障がい児・青年を教育している全ての機関と仕事をしている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 全国各地に特別支援教育を必要としている児童は多いが、必要な教育はなされていない。同国の教育省は、特別支援教育が他国に比べ立ち遅れていることを認識しており、メキシコ、グアテマラ、キューバで行われているDissimilisメソッドを使用して、楽器を利用した特別支援教育を開始しようとしている。首都の学校から開始し全国の15の学校で実施、軽度障がい児への教育を充実させることを目標としている。音楽を教えらる人材が不足しているため今回の要請が提出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①譜面の音階に色を用いた楽器(鍵盤ハーモニカとハンドベル)を利用して、音楽を教える。 ②鍵盤ハーモニカとハンドベルを使用した障がい児の小規模楽団を作り、特別支援教育に役立てる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ、ハンドベル、	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40代女性 特別支援教育教師経験20年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許(音楽 ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由: ・経験 (指導経験 ) (3年以上 ) 経験理由: C/Pに対し確信を持って指導するために必要理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	H		x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯海洋性 ) 気温( 18~33 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号( JL 233 - 12- A - 08 )

調査者名: 阪長 友仁

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
グアテマ ラ	職種 音楽 (コード 6701 ) 指導科目	(長期のみ)	◎ 2 年	1	24 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)	○ 新規	○ 1 年	2	24 / 4
		◎ 交替	○ ヶ月	3	25 / 1
		2 代目			

開発課題 グアテマラ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 文化スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Culture and Sports
	2)配属先名 (日本語) ソロラ県芸術学校 (英語) Regional Art Center in Solola
	3)任地 ソロラ県ソロラ市 首都( グアテマラ市 )から 西 方向 125 Km 主要都市( ソロラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 文化スポーツ省は、青少年らの情操教育を目的として、音楽や美術に身近に接することができるよう芸術学校を設置している。ソロラ芸術学校は小学校の午後の空き教室を利用し、音楽教室や美術教室を実施している。音楽教室では主にバイオリンの演奏指導を行っており、大人から子供まで一般市民が参加できる。現在、前任にあたる音楽隊員が活動中(2012年6月まで)。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 これまで前任にあたる音楽隊員とともに同僚スタッフは熱心に指導を行い、生徒たちにも一定の技術向上が見られる。今後、さらなる参加者の拡大と同僚スタッフの指導力向上が必要とされており、午前中の小学校1校での音楽授業や周辺校での模範演奏を通じての参加者拡大、及び同僚スタッフの指導力向上のため、バイオリン指導経験を持つボランティアが必要とされ本要請がなされた。
	2)期待される具体的業務内容 ①配属先が運営する音楽教室にてバイオリンを中心とする音楽指導を同僚スタッフとともに行う。(午後) ②同僚スタッフにバイオリンの指導法を指導する。(午後) ③音楽教室への参加者拡大のため、ソロラ市内の小学校1校において3~6年生を対象とした音楽の授業(歌唱・楽器等)を週に4コマ行い、その他周辺小学校を巡回してバイオリンの模範演奏を行う。(午前) ④同県内で行われるイベント等に合わせて発表会を企画・実施することも期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校ではバイオリン、チェロ等が使用可能

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 午後の音楽教室の同僚は 男性20代 生徒は小学生から大人まで約20名 初心者から中級まで 午前に音楽指導する小学校の規模は生徒数約200人 (そのうち3~6年生120人に対する授業を行う)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴( )( )学歴理由: ・経験(指導経験)(2年以上)経験理由:音楽の指導が活動の中心になるため 理由:午後の活動がバイオリンの指導になるため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高地性寒冷) 気温( 0~25℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 13 日

要請番号( JL 239 - 12 - A - 13 )

調査者名: 岡山 香織

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 音楽 指導科目 (コード 6701 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 ホンジュラス その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家計画・国際協力省 (受入機関名)(英語) Technical Secretariat of Planning and External Cooperation(SEPLAN)
	2) 配属先名 (日本語) NGO イブエラス多文化センター (英語) NGO Hibuerras Multicultural Center for Youth and Arts
	3) 任地 サンタバルバラ県サンタバルバラ市 首都( テグシガルバ )から 北西 方向 204 Km 主要都市( サンペドロスーラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容 同センターは平和教育を促進し、青少年育成及び情操教育を活動の中心として、音楽、ダンス、スポーツ、読書教育のほか農業も実践している。現在、約100名の青少年が同センターに所属。また周辺地域にある12の教育機関とも連携して訪問活動を行っており、全体的な受益者数は学生約1200人にのぼる。年間運営予算は約12,600ドル(100万円)。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同センターには各種楽器がそろっており、利用者数も多いが、ホンジュラスには音楽を指導できる人材が不足しており、同センターも同様である。センターでは、音楽を通じて子供たちの積極性、及び心身の能力発達を促したいと考えている。また、地域住民が能力強化されることによってコミュニティーの重要性が増し、ひいては住民の団結及びコミットを引き出すことを目指している。同センターは20年度1次隊音楽隊員が活動していたオロフパルメ多文化センターの姉妹センターであり、同隊員は音楽教室での指導、イベント企画、運営、アンサンブルグループの形成をしていたため、同様の活動が期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. センターを利用する青少年への音楽指導(弦楽器、吹奏楽) 2. 同僚への音楽指導 3. イベントの企画、運営	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 音楽室、ステージ、キーボード(YAMAHA)、リコーダー、バイオリン、ギター、サクソ、トランペット、ドラム、マリンバ	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コーディネーター(女性)、インストラクター(経験5年、フルタイム)、教員1名、ダンスインストラクター	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許( )	・性別( )	性別理由: ( )
	・学歴(大卒)	(音楽)	学歴理由: 業務遂行上必須
	・経験(指導経験)	(2年以上)	経験理由: 業務遂行上必須
			理由: ( )
			理由: ( )

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温( 15~30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 12 日

要請番号( JL 424 - 12- A - 23 )

調査者名: 丸山 真穂

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 音楽 (コード 6701 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Music 指導科目(英)			3	/

開発課題 教育改善

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Social Development
	2) 配属先名 (日本語) NGO アルフセイン孤児院 (英語) NGO Orphanage Al Hussein
	3) 任地 マルカ 首都( アンマン )から 東 方向 5 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 この施設は王立NGOが運営している男子孤児院であるが、主に崩壊家庭から保護された子どものための施設である。6歳から18歳までの男子約60人が生活しており、6~12歳が地域の小学校に、13~18歳が地域の陸軍学校に通っている。10カ国以上の外国政府やヨルダン企業または篤志家からの寄付により、子どもひとりあたり6万円強の予算を確保している。英米の学生が短期ボランティアとして英語を教えている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 施設で保護されている子供たちは精神的に支援を必要としており、学校から戻ってからCarerと呼ばれる専門職や心療士によるサポートが実施されている。ボランティアには課外活動として6~12歳の子供たちに音楽を教え、子供たちの豊かな情操を育み、発表会等を実施して達成感を与えることが求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 施設にある楽器を使って子供たちに音楽を教える 2. 演奏発表会を実施する 3. 他のCarerと共同で情操教育のプログラムを策定する
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード、アコーディオン、鍵盤ハーモニカ等

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長(男性) Carer10名(男性・女性、大卒)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許(音楽 ) ・ 性別( 男性 ) 性別理由: 男子施設のため ・ 学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由: 同僚が大卒以上のため ・ 経歴 (実務経験 ) (3年以上 ) 経歴理由: 実践的な活動のため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		N	×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号( JL 554 - 12 - A - 07 )

調査者名: 乗松 一久

国名	職種/指導科目 (コード 6701 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジンバブエ	職種 音楽	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Music			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 人道支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Tertiary Education
	2) 配属先名 (日本語) メリーマウントTRS'カレッジ (英語) Merymount Teachers College
	3) 任地 ムタレ 首都( ハラレ )から 南東 方向 270 Km 主要都市( ムタレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容 モザンビークとの国境を接するジンバブエ東部の都市ムタレ市にある公立の小学校教員養成校。2008年のJOCV中断以前にJICAボランティアが活動していた実績がある。2012年度には2名のJOCV(体育、PCインストラクター)の派遣が予定されている。年間予算は800,000米ドル。学生数は300人。外国からの援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ジンバブエ国でも小学校での音楽の授業は必修となっている。小学校教師として地域の小学校勤務をする場合、必ずしも、楽器や施設が整った環境であるとは限らないが、そういった場合に可能な音楽の指導方法、指導内容に対して、新しいアイデアが期待されている。これらの理由により、知識と経験の豊富なボランティアの支援を希望する同校より要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①音楽授業方法の提案 ②日本の音楽指導方法の紹介 ③学生への直接指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ギター、マリンバ	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全校における講師は72名(大卒)30~40代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他(シヨナ語) ( )

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:</li> <li>・学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由: 同僚と同等以上の資格</li> <li>・経験 (指導経験 ) (2年以上 ) 経験理由: 指導対象者のレベルに対応するため</li> <li>・音楽又は小学校教諭の免許 理由: 小学校の音楽教員育成の活動であるため</li> <li>理由:</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯夏雨 ) 気温( 5~25 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 14 日

要請番号( JL 630 - 12 - A - 29 )

調査者名: 大塚 教二巳

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モザン ビーク	職種 音楽 指導科目 (コード 6701 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Music 指導科目(英)			2	24 / 4
			3	25 / 1	年 月 から

開発課題 教育

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) シバタ初等教員養成学校 (英語) Institute of Teacher Training-Chibata
	3) 任地 マニカ州シモイオ 首都( マプト )から 北 方向 1135 Km 主要都市( シモイオ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 本配属先は前期中等教育修了者(日本の中学校卒業生)を対象に、小学校教員を養成する学校である。普通科と英語科の2コースがある。同校校舎は日本の無償資金援助で2007年に建設された。教員数約40名、生徒数約400名、年間予算は約1000万円である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 過去に音楽の楽器の実習授業を受けたことのある現地人教員は少なく、当国では理論指導や歌のみ(アカペラ)の授業を展開するのが主である。そのため、本配属先はピアノの伴奏や楽器類の演奏実習を積極的に取り入れた授業を望んでおり、現在、前任者(22年度1次隊)を中心にそういった授業を展開している。また、今後もこの姿勢を継続したいと本配属先は要望しており、本要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1、通常授業の担当(9クラス(約25名/クラス)で前期2時間/週、後期3時間/週を2名の同僚教員で担当) 2、ピアノの伴奏を行いながらの合唱授業を実施する(ピアノの演奏実習も含む) 3、アルトリコーダーの実習授業の実施 4、放課後の楽器類の実習監督(可能な範囲で)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子ピアノ1台、アルトリコーダー約20台、ギター3台、木琴1台、ドラムセット1台、ボンゴ1台	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 一般教員: 25~60歳、大卒レベル 音楽教員: 2名(理論および歌唱指導が可能) 生徒: 17~30歳(音楽実習経験はほぼなし)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ポルトガル語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴(大卒 ) ( ) 学歴理由: 一般教員と同等の資格を必要とするため ・経験(指導経験 ) (2年以上 ) 経験理由: 一般教員と同等の資格を必要とするため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバナ ) 気温( 7~35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
----------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 3 日

要請番号( JL 212 - 12 - A - 03 )	調査者名: 竹前雅子
------------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベリーズ	職種 美術 (コード 6703 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			3	/

開発課題 社会・経済格差是正

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education & Youth
	2) 配属先名 (日本語) トレド・コミュニティ実業高等学校 (英語) Toledo Community College
	3) 任地 プンタ・ゴルダ 首都( ベルモパン )から 南 方向 150 Km 主要都市( ベリーズ・シティ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6.0 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先はベリーズ南部に位置する、中学校1年から高校1年 (F1~F4) までは通う実業学校で、生徒数は約900名、教師数約50名である。ベリーズ国内で最も開発が遅れているトレド郡のなかでも、比較的貧しい遠隔地の子弟がバス通学を行っている。教師給与の70%は政府が支出し、残りの30%及び学校運営費はコミュニティが負担している。年間予算は1億円ほどで、これまで外国からの直接的な資金援助などは受けていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 配属先では職業訓練、科学、ビジネス、一般教養学科に加え、2009年8月に芸術学科を新設した。美術、音楽が指導科目であるが、美術の専門教育を受けた教師は不在で、他教科の教師が指導を兼務していた。このため、年間指導計画を作成し、教師、生徒への指導ができる人材が必要などから、ボランティアの要請となった。初代隊員は現地で入手可能な教材を利用した授業案の蓄積を行い、生徒への直接授業を担当している。引き続き、生徒への直接授業を担当するとともに、今後は現地人教員への美術授業の紹介、CXC (カリブ地域共通中等教育認定試験) を美術で受験する生徒への対応のため、後任の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 芸術学科の美術教師として、以下の活動が期待されている。 ①美術教育の指導計画を作成し、カリキュラムの整備、教材の蓄積を行う。 ②生徒に対する美術指導。40分授業を週に1回各クラスで担当する。授業時間数は週15コマ程度。 ③美術でCXCを受験する生徒への指導、そのためのカリキュラムの準備。 ④ベリーズ人教師に対する、美術授業の紹介。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校のコンピュータ、プリンタ、マルチメディアプロジェクタ、コピー機の利用が可能。但し、美術専門の教具、教材はない。基本的な教材は生徒が準備することになっている。

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象はF1、F2の生徒は約240名 (13~15歳) 美術指導を担当する教師は3名は他の科目も指導し、美術専門の教育は受けていない。	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(美術 ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: 教員への指導を行うため ・経歴 (実務経験 ) (2年以上) 経歴理由: 教員への指導を行うため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

概地況	気候(熱帯・亜熱帯 ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
-----	--



平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 15 日

要請番号( JL 212 - 12- A - 05 )		調査者名: 竹前雅子	
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望
ベリーズ	職種 美術 (コード 6703 )	(長期のみ)	期間
	指導科目	● 新規	◎ 2 年
	職種(英) Fine Arts	○ 交替	○ 1 年
	指導科目(英)	代目	○ ヶ月
派遣希望時期		派遣希望時期	
		JOCV/SV	日系/短期等
		1 24 / 3	年 月 から
		2 24 / 4	
		3 25 / 1	
開発課題 社会・経済格差是正			
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education		
	2)配属先名 (日本語) ラ・イマクラダ ローマンカトリック小学校 (英語) La Immaculada Roman Catholic School		
	3)任地 オレンジウォーク 首都( ベルモパン )から 北 方向 140 Km 主要都市( ベリーズシティ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)		
	4)配属先の事業内容 ベリーズ第三の都市(人口1.6万人、住民の多くはメスティソ系、スペイン語が母語)の中心市街地に立地する小学校で、教員35名、生徒数1,100名(幼稚部2学年、小学部6学年)、年間予算は教職員給与を除く学校運営費として約350万円がある。過去に小学校教諭の協力隊員を派遣していた経緯がある。他には識字と保健教育の米国ピースコーが郡内の学校を巡回している。		
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 ベリーズでは正規の教員免許を持たないまま教員として勤務する者が全体の40%を占め、教員訓練の拡充が教育省全体の早急の課題となっている。特に情操教育は必須科目になって日が浅いこともあり、専門教育を受けた教員は少ない。美術の授業は学年毎の担任が共同で教案を作成し、週に一度を目安に季節の行事(イースター、クリスマス、独立記念日など)に合わせた絵画や簡単な工作を行っているのが現状である。このため、学校としては、さまざまなスタイルの美術に触れる機会を児童に提供し、子供たちの創造力を育むなど、美術教育の改善を図りたいという希望があり、ボランティアの要請となった。		
	2)期待される具体的業務内容 ①幼稚部、小学部の美術の授業(1コマ45分)をクラス担任と週に15コマ程度担当する。 ②美術教育の基礎と応用、発達度に合わせた授業内容の紹介を行う。 特に現地で入手可能な材料を利用してできる新しい授業案の紹介を行う。 ③教員へのアドバイスやワークショップを企画する。 ④美術教育向上のためのシラバス作成、教材の整備に取り組む。 ⑤既存の各種コンクールへの参加や各種学校行事にも協力する。		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材、文房具は児童生徒が自宅から持ち寄ることが基本で、学校に消耗品の在庫はない。		
要請概要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 (男性、50代) 教員 (男女、20~50代) 児童 (男女、幼稚部・小学部、6~14歳)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許(美術 )・性別( )性別理由: ・学歴(大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由:生徒及び教員への指導を行うため ・経験(実務経験 ) (2年以上) 経験理由:生徒及び教員への指導を行うため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			現職教員特別参加制度
			◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概況	気候(熱帯、亜熱帯性 ) 気温( 20~35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 2 日

要請番号( JL 424 - 12 - A - 05 )	調査者名: 菱田 靖
------------------------------	------------

国名	職種 / 指導科目 (コード 6703 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 美術	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Fine Arts			3	/
	指導科目(英)				年 月 日 から

開発課題 社会的弱者のエンパワメント

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 (英語) Department of Palestinian Affairs
	3) 任地 バカア 首都( アンマン )から 北 方向 20 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先の外務省パレスチナ難民局(DPA)はヨルダンにおけるパレスチナ難民への支援を包括的に行う機関で、国連パレスチナ難民救済機構(UNRWA)とともに難民支援を行っている。DPAに配属された隊員は難民キャンプ内の施設やUNRWAの運営する学校で活動している。2012年1月時点で20名のJICAボランティアがDPAを配属先としている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 パレスチナ難民のための小中学校がUNRWAにより運営されているが、一般教科が重要視されており体育・音楽・美術は人材や施設も不十分で教育も適切に行われていない。隊員はUNRWAの学校で美術の授業を補佐しながら、他校で活動する美術隊員と連携して展示会の企画等をおこなっている。また体育隊員や、音楽隊員によるスポーツ大会や音楽会等の企画に協力している。
	2) 期待される具体的業務内容 男性隊員は男子校で、女性隊員は女子校での活動になる。 難民キャンプの学校で、カウンターパートのアシスタント教師として、授業をおこないながら指導スキルの向上をめざす。 UNRWA教育開発センターの教科指導主任や他の美術教育ボランティアと協力して、ワークショップや展示会などを企画し実施する。
要 求 事 項	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育開発センター 美術教科指導主任 学校 同性の美術教師 指導対象 同性の小中学生

要 求 事 項	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	( )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許( ) - 性別( ) 性別理由:</li> <li>・学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由: 同僚に大卒がいるため</li> <li>・経歴 (実務経験 ) (2年以上 ) 経歴理由: 経験ある美術教師を補佐するため</li> <li>・小学校教諭又は美術教諭 理由:</li> <li>理由:</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性 ) 気温( 0~40 ℃位 )	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 2 日

要請番号( JL 424 - 12 - A - 06 )

調査者名: 菱田 靖

国名	職種 / 指導科目 (コード 6703 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 美術	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年	1	25 / 1
	指導科目		○ 1 年	2	/
	職種(英) Fine Arts		○ ヶ月	3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 社会的弱者のエンパワメント

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs			
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 (英語) Department of Palestinian Affairs			
	3) 任地 バカア 首都( アンマン )から 北 方向 20 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容 配属先の外務省パレスチナ難民局 (DPA) はヨルダンにおけるパレスチナ難民への支援を包括的に行う機関で、国連パレスチナ難民救済機構 (UNRWA) とともに難民支援を行っている。DPAに配属された隊員は難民キャンプ内の施設やUNRWAの運営する学校で活動している。2012年1月時点で20名のJICAボランティアがDPAを配属先としている。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 パレスチナ難民のための小中学校がUNRWAにより運営されているが、一般教科が重要視されており体育・音楽・美術は人材や施設も不十分で教育も適切に行われていない。隊員はUNRWAの学校で美術の授業を補佐しながら、他校で活動する美術隊員と連携して展示会の企画等をおこなっている。また体育隊員や、音楽隊員によるスポーツ大会や音楽会等の企画に協力をしている。			
	2) 期待される具体的業務内容 男性隊員は男子校で、女性隊員は女子校での活動になる。 難民キャンプの学校で、カウンターパートのアシスタント教師として、授業をおこないながら指導スキルの向上をめざす。 UNRWA教育開発センターの教科指導主任や他の美術教育ボランティアと協力して、ワークショップや展示会などを企画し実施する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室			
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育開発センター 美術教科指導主任 学校 同性の美術教師 指導対象 同性の小中学生	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) アラビア語 ( ) ( )		
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )			
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由: ・ 学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由: 同僚に大卒がいるため ・ 経験 (実務経験 ) (2年以上 ) 経験理由: 経験ある美術教師を補佐するため ・ 小学校教諭又は美術教諭 理由: 理由:			
	活動用交通手段の必要性 ○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車			
		研修等	形態	現職教員特別参加制度
			P	◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態 (P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概 況	気候(地中海性 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし			

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 12 日

要請番号( JL 424 - 12 - A - 19 )

調査者名: 菱田 靖

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ヨルダン	職種 美術 (コード 6703 )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			3	/

開発課題 パレスチナ難民支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 (英語) Department of Parestine Affairs
	3) 任地 マダバ 首都( アンマン )から 南 方向 32 Km 主要都市( マダバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 パレスチナ難民局 (DPA) はヨルダン国内におけるパレスチナ難民への支援を包括的に行う機関で、国連パレスチナ難民救済機構 (UNRWA) とともに、難民支援を行っている。それぞれのキャンプではUNRWAが教育・保健・障がい者等への支援を実施している。JICAはパレスチナ難民女性職業訓練センターにおいて個別専門家を派遣している。美術ボランティアが4名、別々のUNRWAの学校で活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ヨルダンの総人口の約6割がパレスチナ人でヨルダンの市民権を持っているが、キャンプ内の難民は特に貧しく、教育や就業の機会も限られている。UNRWAの運営する小中学校では、一般教科が重要視され、体育・音楽・美術の教育は十分におこなわれていない。また課外活動も行われていない。このようなパレスチナ難民を対象に、ボランティアは他職種のボランティアと協力しつつ、学校内外における、芸術教育の指導スキルの向上をめざす。子供たちが自ら表現できるような関心と能力を育てることを目的とする。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 難民キャンプの小中学校で、カウンターパートのアシスタント教師として、授業をおこないながら、指導スキルの向上をめざす。 ・ UNRWA教育開発センターの教科指導主任と他の美術教育ボランティアと協力して、ワークショップを企画し実施する。 ・ 他の美術ボランティアらと協力して、展覧会などを企画する。

要 要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 美術室
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 美術教師 大卒 教育開発センター 指導教科主任 女性40代 指導対象 小中学生

要 要	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) アラビア語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由: ・ 学歴 (大卒 ) (業務関連分野 ) 学歴理由: 同僚の多くが大卒のため ・ 経験 (実務経験 ) (3年以上 ) 経験理由: 授業を担当するため経験が必要 ・ 美術又は小学校教諭免許 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(地中海性 ) 気温( 0~40 ℃位 ) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 24 年 1 月 10 日

要請番号( JL 527 - 12- A - 09 )

調査者名: 北山 敏之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ナミビア	職種 美術 (コード 6703 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Fine Arts 指導科目(英)			3	25 / 1
年 月 日 から					

開発課題 基礎生活の向上

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 青少年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth,National Service,Sports & Culture
	2)配属先名 (日本語) ルーデリッツ青少年センター (英語) Luderitz Multi-Purpose Centre
	3)任地 カラス州ルーデリッツ 首都( ヴイントフック )から 南西 方向 820 Km 主要都市( ヴイントフック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 9.0 時間)
	4)配属先の事業内容 同センターは、失業者・非正規雇用の若者を対象に、啓発・職業訓練を通じて社会経済分野への参加促進を支援しており、洋裁・PC訓練・保健(HIV対策)・民族ダンス・音楽演奏・トレーニングジム等の講座科目がある。職員数は10名程度。過去に『米国ピースコー』の受入経験があり、2008年7月よりJOCV(美術)が活動中。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 前任は放課後センターにくる小学生10~15名を対象にアートクラスを実施している。また週一回のペースで任地内小学校に出向きアートクラスも担当している。 当国の小~高校においては美術一般を学ぶ機会が得られないため、これを学校外で補完しようとの意味合いもある。
	2)期待される具体的業務内容 ①同センター内の一室を利用して設立された美術室の整備・充実を図る。 ②10~30歳程度の青少年10~15名を対象に、絵画を中心とした美術一般制作活動における実技指導・助言を行う。(絵画に限らず市場価値のある作品制作を目指すことも期待されている。) ③任地・配属先諸事情を勘案した運営方針等についてのアイデア提供・協力。 ④任地付近のゴーストタウン(観光地)にあるアートギャラリーでの展示会企画。 ⑤ドラマ(演劇)への指導も可能な範囲で期待されている。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アートスタジオ、鉛筆、色鉛筆、クレヨン、粉絵の具、アクリル絵の具、粘土等若干の美術機材(着任後に隊員の要望に基づいて購入可能であるが、諸手続きに時間を要する)。
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・指導対象者 10~30歳程度の青少年、初心者レベル
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )
6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許( ) ・性別( 女性 ) 性別理由: 配属先の希望 ・学歴 (大卒 ) (美術 ) 学歴理由: 専門性の高いレベルが求められるため。 ・経歴 (実務経験 ) (2年以上 ) 経歴理由: 青少年に対する指導をするため。 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(乾燥海洋性 ) 気温( 5~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 24 年 2 月 10 日

要請番号( JL 006 - 12 - A - 10 )	調査者名: 引地 祐子
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
インドネシア	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目 日本語教育	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor	● 新規	● 2 年	1	24 / 4
		○ 交替	○ 1 年	2	25 / 1
		代目	○ ヶ月	3	/

開発課題 インドネシア その他 開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education
	2) 配属先名 (日本語) リアウ大学 (英語) University of Riau
	3) 任地 リアウ州プカンバル 首都( ジャカルタ )から 北東 方向 950 Km 主要都市( プカンバル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容 リアウ大学はリアウ州の首都プカンバルに位置し、1962年設立された。日本語学科は2005年に教育学部の中に新設された。学部数9、教員約1,100名、全学生数約15,000人の国立総合大学。日本語学科約160人。日本語学科の年間予算は約80万円(講師の給料などは含まない)国際交流基金より2名の若手日本語教師が派遣されていたが、同プログラムは2011年12月に終了した。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同大学の日本語学科の歴史はまだ浅いが、日本語学科講師陣は若く、モチベーションも高い。リアウ州があるスマトラ島にはいくつか日本語を専攻できる大学があるが、同大学は日本語教師の養成をしている特色があり、多くの学生が日本語教師を目指している。将来の日本語教師を育成するために、教師講師陣のレベルアップや学生のモチベーション向上にはネイティブスピーカーからの指導が不可欠であり、今回の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 会話や文法の授業を担当し、直接学生に指導する。(週10~12コマ) ② 論文作成の助言を行う。 ③ 講師陣の日本語教授法の向上を目指し指導を行う。 ④ 大学の業務として毎月1回開催されている高校日本語教師対象の勉強会にて指導を行う。 ⑤ 茶道、生け花、書道、折り紙、日本料理などの日本文化の紹介ができれば望ましい。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CD、カセットテープ、パソコン、プリンター

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤6名(うち3名は修士取得中)(男性1名、女性5名 20代後半~40代前半) 非常勤3名(女性2名、20代前半) N1レベル1名、ほか7名はN2レベル	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V^*L: C) <input type="checkbox"/> (V^*L: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 当地高等教育機関で講師に求められる学歴 ・経験 (指導経験) (2年以上) 経験理由: 現地講師への指導も求められるため ・日本語教授法 理由: 活動上必要 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 10 日

要請番号( JL 006 - 12- A - 11 )		調査者名: 引地 祐子			
国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
インドネシア	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目 日本語教育	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 24 / 4 2 25 / 1 3 /	年 月 日から
	開発課題 インドネシア その他 開発課題				
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education				
	2)配属先名 (日本語) アイルランガ大学 (英語) University of Airlangga				
	3)任地 東ジャワ州スラバヤ 首都( ジャカルタ )から 南東 方向 700 Km 主要都市( スラバヤ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)				
	4)配属先の事業内容 同大学は東ジャワ州の州都スラバヤに位置する国立総合大学である。学生数約2万2千人、教員数約1400人、日本語学科学生数184人。日本語学科は2006年9月に独立・開講し(以前は文学部の選択科目)、歴史は新しいが、同大学自体はインドネシアで3番目の規模を誇る総合大学である。現在、あしなが育成基金より2名の日本語教師アシスタントが派遣されている。大学年間予算は約5千万円。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同大学の日本語学科講師陣は若くて、モチベーションも高く、優秀な人材が揃っている。イ国において大学で指導するには2012年までに修士号の取得が義務付けられた。従って多くの大学は講師不足になり、当大学も例外ではない。初代隊員、現在活動中の2代目隊員は、講師不足を補うために学生に対する直接指導を中心に行い、空き時間を利用して講師陣への指導を行っている。ネイティブスピーカーならではの言い回しや、語彙の指導は不可欠であり、引き続き講師不足の状況が続いているため、後任の要請に至った。				
	2)期待される具体的業務内容 ① 授業を担当し、学生に対し直接指導する。(現在活動中の隊員は単独で週5コマ担当。インドネシア人講師担当授業にもアシスタントとして7コマ程度サポートしている) ② 学生に対する能力試験対策、日本語スピーチコンテストにおける指導をする。 ③ 講師に対し、コース運営に関する助言や、正しい教材・副教材の利用方法を指導する。 ④ 能力試験1級合格対策を含む、講師の日本語教授法の向上を目指し指導する。 ⑤ 学生講師に対し日本文化の紹介を行う。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、プロジェクター、各種日本語テキスト LL教室				
要請概要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 常勤講師11名(うち5名は日本にて博士・修士号取得中) 非常勤講師4名(男性4名、女性10名) 20代後半~30代 N1取得者1名		5)業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ( )		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: 当地高等教育機関で講師に求められる学歴 ・経験(実務経験 ) (3年以上) 経験理由: 現地講師への指導も求められるため ・日本語教授法 理由: 活動上必要 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 10 日

要請番号( JL 006 - 12 - A - 12 )		調査者名: 引地 祐子		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
インドネシア	職種 日本語教師 (コード 6852 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV 日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor	●交替	○1年	2 25 / 1
	指導科目(英)	3 代目	○ヶ月	3 /
開発課題 その他				

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立ガネシャ教育大学 (英語) The State University of Ganesha
	3) 任地 バリ州ブレレン県シンガラジャ市 首都( ジャカルタ )から 東 方向 1000 Km 主要都市( デンパサール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の事業内容 国立ガネシャ教育大学は教育、言語芸術、社会、数学、工学、スポーツの6学部からなる生徒数約8500人、教員数約350人の総合大学である。言語芸術学部にはインドネシア語、英語、観光英語、バリ語、日本語、芸術の6つの学科がある。日本語学科は2006年9月に3年制で開設され、2011年9月からは4年制に移行することが決定された。日本語学科の学生数は約200人、教員は6人である。(内2人は日本に留学中)

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 現在活動中の2代目隊員は、生徒への直接指導、教員に対する教授法指導など行っている。6名の現地教員のうち2名は日本に留学しており、現在4名体制であるが、4年制移行に伴い、通常の授業数が増え、論文指導が加わるものの増員は予定されておらず、教員の不足状態が続く。4年制移行にあたり、シラバスやカリキュラムを整える必要もあり、引き続き隊員の派遣が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 ①授業を担当し、学生に対し直接指導を行う。 ②教員に対する教授法の指導を行う。(日本語検定対策含む) ③学生に対し論文の要旨、構成についてアドバイスする。(論文は要旨のみ日本語で作成する予定である) ④日本語教育に関係する日本文化の紹介を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、プロジェクタ、各種日本語テキスト
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員6名 N1レベル2名、N2レベル3名、N3レベル1名
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 当地高等教育機関で講師に求められる学歴 ・経歴 (実務経験) (3年以上) 経歴理由: 現地講師に対する指導も求められるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
-----	--



平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 6 日

要請番号( JL 009 - 12- A - 01 )

調査者名: 地守ひずる

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マレーシア	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目 日本語教育	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			2	/
				3	/
				年 月 日	から

開発課題 人的交流の促進・人材育成

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) マレーシア日本国際工科院 (英語) Malaysia-Japan International Institute of Technology (MJIT),
	3) 任地 クアラルンプール 首都( クアラルンプール )から 北 方向 0 Km 主要都市( クアラルンプール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 マレーシア工科大学の一学部として2010年5月に設立。精密機械、電子コンピュータ、環境グリーンテクノロジー、技術経営の4つの科がある。学生数は学部が65名、大学院生32名、教員37名。日本式の工学教育の特徴を活かすとともに環境グリーン分野などの新分野にも重点をおく。年間予算は約2億円。MJIT教育プログラムのJICA 専門家2名(設立・運営支援)が配置されている。技術系の大学だが半数以上が女学生。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 2011年9月に入学した学部生を対象に、2012年2月から初級日本語コース1、2、3(必修)が開始される。配属先は、週1コマ2時間のコースでは学生が日本語に触れる時間が少ないため、授業以外にも学生たちが継続して自主的に学習ができる環境を提供したいと考えている。特に日本語学習の進め方等の個人支援をするヘルプデスクの設置、及び学生がウェブ上で直接日本語の学習ができるようにウェブサイトの構築を予定している。これらの実施について、日本語ネイティブであるJICAボランティアの支援が必要とされて今回の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 必須科目である初級日本語コース1、2、3に係る指導方法等への助言及び日本文化紹介 ② 自主的学習環境設置に対する支援 ・「サポートプログラム」の立ち上げ(ヘルプデスク): 個人的な日本語に関連する相談等に答える。 ・「マイライン」の構築: ウェブシステムに載せる教材の選定等の支援を行う。すでに英語版は構築済み、ネット環境を担当するスタッフ有 ③ 選択科目であるアドバンスコース(初級日本語コース後の中級レベルの取り扱いを含む)のカリキュラム開発への支援
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材: にほんごかな、みんなのにほんご初級、その他絵カード等

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副学部長(アカデミック)女性1名 日本語教師 女性2名: 12年の実務経験(初級のみ) 学習者のほとんどは初級レベル	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (日本語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由: ・ 学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: 大学で日本語を教授する上で必須 ・ 経験 (実務経験 ) (3年以上) 経験理由: 教材の選定等をする上で最低でも必要理由: 日本語を指導する上で必須理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24年 1月 13日

要請番号( JL 018 - 12 - A - 06 )	調査者名: 北井澄枝
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タイ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	(長期のみ)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 24 / 4	年 月 日 から
	指導科目				2 25 / 1	
	職種(英) Japanese Language Instructor				3 /	
	指導科目(英)					

開発課題 産業振興のための基盤整備(人材育成・制度整備)

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) シーヤヌソン中高校 (英語) Siyanuson School
	3) 任地 チャンタブリ県 首都( バンコク )から 南東 方向 245 Km 主要都市( チャンタブリ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 1920年設立のほぼ女子校の伝統ある中高一貫校。生徒数3,500名、教師数160名。外国語は英語、中国語、仏語、カンボジア語、日本語がある。日本語教育は2007年から開始され中学1年と3年、高校1年から3年の約750名が、選択科目あるいは選択必修科目として日本語を学ぶ。タイ人の日本語教師2名が週4コマの授業と日本語クラブ活動を行っている。年間予算は、外国語学科85万円、うち日本語は11万2千円。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 タイ人日本語教師は、通常の授業以外にも旅行ガイドクラブ、卒業記念スピーチや文集の作成などを行い、日本語選択必修の卒業生を2期送り出した。生徒の中には引き続き大学で日本語を専攻科目として学ぶ生徒もおり、日本語教育や学習は盛んである。ボランティアには、タイ人教師が課題としている会話や聴解、日本文化の紹介など、普段、日本人と接する機会がない生徒に対しての直接指導が求められる。また、タイ教育省が推進する地域の学校が連携して日本語教育の向上を図るための活動(日本語キャンプ(文化祭)、スピーチコンテスト)にネイティブスピーカーとしての協力も求められる。
	2) 期待される具体的業務内容 ①日本語の授業で生徒への直接指導(特に会話、聴解など) ②授業や日本語クラブ(文化クラブ、旅行ガイドクラブ)での日本文化紹介、指導 ③同僚日本語教師の日本語能力、教授法向上のための協力 ④教育省基礎教育局が推進するタイ東部地域の中高校が合同で行う日本語教育向上のための活動(具体的には、日本語キャンプ(文化祭)などへの協力や、他校の教員や近隣県の日本語教師隊員との連携した活動)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テキスト「あきこと友だち」(国際交流基金バンコク日本語センター)、みんなの日本語、エリンが挑戦!日本語できます、パソコン、プロジェクター
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 外国語教師32名、うちタイ人日本語教師3名(①30代男性、日本語教師経験4年、日能試3級、②20代女性、経験半年、(共に非常勤)、③30代女性、経験4年、日本留学中)他に外国籍教師11名
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) タイ語 ( ) 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> (V/N: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:</li> <li>・学歴(高等専門学校卒)( ) 学歴理由: 学校教師として必要なため</li> <li>・経験( )( ) 経験理由:</li> <li>・日本語教授法 理由: 日本語教師を行うための必須条件</li> <li>理由:</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(熱帯モンスーン) 気温( 22~38℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号( JL 018 - 12 - A - 07 )

調査者名: 北井澄枝

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タイ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 4
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 産業振興のための基盤整備(人材育成・制度整備)

配属先	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) ベンジャマラートランサリット3シャナソンサーンウィッタヤ中高校 (英語) Benchamaratrangsarit 3 Chanasongsarnwittaya School		
概要	3) 任地 チェンサイ県 首都( パンコク )から 東 方向 80 Km 主要都市( チェンサイ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容 1977年設立の生徒数600名、教師数37名の小規模な中高一貫共学校。県内でも貧しい地域に位置し、両親の離婚など問題を抱える生徒も多い。日本語教育は1996年から開始され、中学1年生から高校3年生までの約280名が選択科目あるいは選択必修科目として学んでいる。週2コマの授業と日本語クラブ活動が行われている。外国語は英語と日本語のみ。年間予算は、外国語学科23万円、日本語はその内8万円。		
要請	1) 要請理由・前任者の活動状況 3代目のボランティア派遣となる(初代2005年12月～、2代目2008年3月～、各2年間)。前任者は教室での教育だけに留まらず、文化紹介のイベント(日本語キャンプ(文化祭)、在タイ日本人家庭へのホームステイ)などを行い、その後スピーチコンテストの県大会で優勝するなど生徒の学習意欲を盛り立てたが、引き続き日本語教育の更なる改善を図りたいと本件要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 ①日本語の授業で生徒への直接指導(特に会話、聴解、作文など) ②授業や日本語クラブにおいての日本文化紹介(日本料理、たなばたなど) ③日本語学習意欲の維持・向上を図るためのイベント(日本語キャンプなど)の実施 ④同僚日本語教師の日本語能力、教授法向上のための協力 ⑤生徒の育成のための学校行事(スポーツ大会、家庭訪問)への参加 ⑥教育省基礎教育局が推進するタイ東部地域の中高校が合同で行う日本語教育向上のための活動(具体的には、日本語キャンプ(文化祭)などへの協力や、他校の教員や近隣県の日本語教師隊員との連携した活動)		
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テキスト「あきこと友だち」(国際交流基金バンコク日本語センター)、みんなの日本語、アルクスーパーキット、エリンが挑戦!日本語できます。などテキスト類は充実。パソコン、プリンター、DVD		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 外国語学科教師5名。タイ人日本語教師2名①40代女性、公務員、日本語教師経験16年、日本語会話能力中級、②20代女性、非常勤講師、日本語教師経験2年、日本語会話能力初級。外国籍教師の在籍は無し。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) タイ語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(高等専門学校卒)( )学歴理由:学校教師として必要なため ・経験( )経験理由: ・日本語教授法 理由:日本語教育を行うための必須条件 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		研修等	形態
			現職教員特別参加制度 ×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概況	気候(熱帯モンスーン) 気温( 22~38 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 24年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23年 12月 26日

要請番号( JL 027 - 12 - A - 01 ) 調査者名: 志賀 龍

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	25 / 1

開発課題 ベトナム その他 開発課題

1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training

2) 配属先名 (日本語) ホーチミン市師範大学  
 (英語) Ho Chi Minh City University of Padagogy

3) 任地 ホーチミン市  
 首都( ハノイ )から 南 方向 1800 Km  
 主要都市( ホーチミン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)

4) 配属先の事業内容  
 ホーチミン市師範大学は、大学、大学院レベルの教員を育成する機能を有し、ホーチミン市における教育と文化研究の中心でもある。職員数約850名、教員数約600名、学生数約11,000名、年間予算約2億円。日本語学科では、現在280人の学生が学んでいる。2008年に初代青年海外協力隊が活動を開始し、2009年からシニア海外ボランティアも派遣された。2011年現在、活動中のJICAボランティアはいない。

1) 要請理由・前任者の活動状況  
 2008年度にホーチミン市師範大学に日本語学科が設立された。学科の設立から日が浅く、学科においてはカリキュラムを詳細に作成した経験がなく、ベトナム人日本語教師も経験が浅い。そのため、言語学や教授法に関する知識を有する日本人ボランティアからの継続的な支援が必要であるとして本要請が提出された。前任となる初代青年海外協力隊隊員は会話のクラスを中心に授業を担当、また、スピーチコンテストに参加する学生の指導も担当するなど授業外でのイベントの支援も行った。

2) 期待される具体的業務内容  
 配属先の一員として、同僚と協力しながら以下の活動を行う。  
 ①日本語の会話や作文(特にレポートや論文の書き方)等の授業を週に10コマ程度(1コマ45分)担当し、学生への直接指導。  
 ②卒業論文を日本語で作成するための論文指導。  
 ③スピーチコンテストや日本語クラブ等授業外でのイベント等の支援。  
 ④そのほか大学側の要望に基づいて、今後の状況に応じ、改善する事項がある場合の支援(一例として、現時点では各レベルの教材の選定に関する助言と協力が求められている)。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 一般事務機器(大学で利用されている機材は全てボランティアも利用可)、主な教材は東京外国語大学の「初級日本語」及び「中級日本語」を利用。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 学科長(30代、女性)、その他ベトナム人教師6名(女性、20~30代)(学科長も含め経験は、2~10年程度)  
 日本人教師2名(男性・女性、40~50代、音声学、社会言語学、語用論等を担当)

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
 ベトナム語 ( )  
 その他 (日本語) ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:  
 ・学歴(大卒)( ) 学歴理由:大学で指導をするため  
 ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由:コース全体を見渡した支援が必要のため  
 ・日本語教授法 理由:活動に必要なため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			X

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯) 気温( 20~30 ℃位) 電気(  安定  不安定  なし )  
 況域 電話(  インターネット可  通話可  不良  なし ) 水道(  安定  不安定  なし )

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 10 日

要請番号( JL 027 - 12 - A - 06 )

調査者名: 志賀 龍

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ベトナム	職種 日本語教師 (コード 6852 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor	●交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	2 代目	○ヶ月	3 25 / 1		

開発課題 その他

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Training
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学東洋言語文化学部日本語日本文化学科 (英語) University of Foreign Languages and International Studies
	3) 任地 ハノイ市 首都( ハノイ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 ボランティアが配属される東洋言語文化学部では日本語のほかに韓国語教育も行われている。日本語日本文化学科の学部生は約404名。翻訳・通訳と日本語教師育成コースがあり、2009年からは大学院を開講、付属の高校でも日本語教育が行われている。日本の大学との共同プログラム、日系企業からの支援を受けたビジネス日本語講座等、積極的に外部からの支援を受け入れている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 配属先には1995年より青年海外協力隊が派遣され日本語教育の基盤整備への支援を行ってきた。2008年に配属先で日本語教師養成コースが開講されたことにより、学生への直接指導と教師への指導、教師養成を重層的に支援するため、2009年よりシニア海外ボランティアと青年海外協力隊の派遣を行っている。その間、大学院が開講されるなど学科として着実に発展をしているが、引き続きベトナム人教師の教授能力向上、専門的な科目の授業担当、コース運営の改善にかかる支援が求められている。現在活動中の隊員(21-4)は、会話クラスを充実させるため初級からのコース運営の改善に同僚教師とともに取り組んでいる。
	2) 期待される具体的業務内容 前任者の活動を引き継ぎながら配属先の一員として、学部長、同僚教師と協力して以下のような活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業を担当し学生への直接指導を行う。</li> <li>・同僚教師の教授能力向上のための支援を行う。</li> <li>・必要に応じてコースデザイン改善への協力を行う。</li> <li>・その他学科運営に必要な支援を行う。</li> </ul>
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 おもな教材は、初級日本語、中級日本語(東京外国語大学出版)、その他各技能・クラスに応じた教材を使用。

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル <ul style="list-style-type: none"> <li>・学部長(女性/40代)・副学部長(女性/40代)</li> <li>・ベトナム人教師23名(女性19名、男性4名)</li> <li>・日本人非常勤講師</li> <li>・日本留学中教師5名</li> </ul>	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベトナム語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) <ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許( )・性別( ) 性別理由:</li> <li>・学歴(大卒)( ) 学歴理由: 大学での指導を行うため</li> <li>・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: 初級から上級までの指導・アドバイスを行う</li> <li>・日本語教授法 理由: 活動上必要</li> </ul>	理由:	

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜熱帯) 気温( 10~40℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号( JL 033 - 12 - A - 01 )	調査者名: 亀田 春雄
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○ 新規 ◎ 交替 2 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 日

開発課題 相互理解の増進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術部 (受入機関名)(英語) The Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 武漢市財貿学校 (英語) Wuhanshi Caimao School
	3) 任地 湖北省武漢市 首都( 北京 )から 南 方向 1200 Km 主要都市( 武漢 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 1965年創立の3年制の中等職業専門学校。武漢発展のための商業・経理・観光分野の人材を輩出することを目的としている。2007年までにいくつかの学校が合併、現在の財貿学校となり、武漢市内に3つのキャンパスを持っている。生徒数約1800人、教職員数約150人。ホテル管理・会計・コンピュータ・宝石デザイン・調理の学科を有する。外国人英語教師の雇用経験あり。なお、武漢市は大分市と友好交流都市関係にある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 武漢市内のホテル業界の要請により2002年からホテル管理学科内で日本語教育をスタート。同僚教師は元々他の教科の教師で、日本語のレベルはあまり高くない。そのため会話や聴解だけでなく文法についても初歩的な内容からしっかりと教えなければならない必要がある。大学受験のための日本語授業ではないが、一部の生徒は、日本の社団法人が行っている日本のホテルや旅館での研修に参加するため、選考面接試験の合格を目標として日本語を学習しており、実際に毎年10名程は卒業後に日本へ研修に行っている。前任者は通常の授業に加え、放課後や学校の休暇期間等にそのための対策授業を行っている。http://www.whcmxx.com/
	2) 期待される具体的業務内容 ① 聴解や会話を中心とした通常授業 ② 日本での研修参加のための試験対策授業 ③ 生徒への日本文化紹介を通しての日中友好促進 ④ 中国人日本語教師への日本の文化、社会などの紹介、及び日本語教育レベル向上のための協力 1年生(日本の高校1年生に相当)で初めて日本語に接する生徒がほとんど。3年次には実習で登校しない生徒も多い。3年生の最も優秀な生徒で日本語能力試験N4レベル。彼らに興味を持たせながら根気よく教えていく姿勢が求められる。現在の生徒の日本語の授業時間はそれぞれ週に1年生6時間、2年生12時間、3年生18時間。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、教室、黒板、その他一般的な授業用品はそろっている。

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚となる中国人日本語教師は女性3名。30代2名、20代1名。30代の2名は元々他の教科の教師。日本語教師歴は全員2年程度。現在生徒は3学年合計約60人で、この学校でゼロ初級から日本語学習を開始。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 中国語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> (V/N: )
---	--	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴(大卒)( ) 学歴理由: 同国の教員採用事情による ・経歴( ) 経歴理由: ・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温帯) 気温( -2~38 °C位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
概地況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号( JL 033 - 12 - A - 02 )

調査者名: 亀田 春雄

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 相互理解の増進

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術部 (受入機関名)(英語) The Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 赤峰市元宝山区第二中学 (英語) The Second Middle School of Yuanbaoshan District, Chifeng
	3) 任地 内蒙古自治区赤峰市元宝山区 首都( 北京 )から 北東 方向 450 Km 主要都市( 赤峰 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 内蒙古自治区赤峰市元宝山区にある高級中学(日本の高校に相当)。元宝山区は赤峰市中心から約70kmほど離れた人口30万人強の石炭の町。学校は1958年創立で、現在生徒数約4000、教職員数約300。日本語は1983年より開講され、大学受験に必要な外国語科目として教えられている。 なお、赤峰市は愛知県稲沢市と友好都市関係にある。http://ybsqdez.30edu.com/

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同校の日本語選択者は、主に初級中学(日本の中学校に相当)時に英語を苦手とした生徒が中心。生徒は3年間で大学受験のレベルまでの日本語能力をつけることを目標として学習しており、ボランティアには特にネイティブとして聴解や会話の授業を通して生徒の日本語能力向上のための協力が求められている。実際に大学へ進学する生徒は30~40%で、残りの生徒は専門学校(3年制の職業学校)へ進学、もしくは就職している。昨年は9名の卒業生が日本の大学進学をめざし日本へ語学留学に行く準備を進めていたが、日本の震災の影響で断念した。学校は、日本留学をめざす生徒のための特別クラスを作りたいという意向を持っている。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 主に会話や作文、聴解を中心とした授業 ② 日本文化紹介を通じての日中友好促進 ③ 中国人日本語教師の日本語能力や日本語教授能力向上のための協力 ④ 留学のための特別クラスでの授業(開講された場合) 現在の日本語選択者は、高校から日本語学習を始めた1年生3クラス180人、2年生2クラス90人、3年生3クラス127人。各クラスの授業数は週に6コマ。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プロジェクター、他

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本語科担当教師は男性3名、女性2名で、うち男性1名は管理のみで授業はしていない。授業を行う4名の教師は全員40代で、経験20年以上、日本語能力試験2級から3級。4名中2名が大学で日本語を専攻。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 中国語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴(大卒)( ) 学歴理由: 同国の教員採用事情による ・経験( ) 経験理由: ・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜寒帯) 気温(-20~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 13 日

要請番号( JL 033 - 12 - A - 03 )	調査者名: 亀田 春雄
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852 )	(長期のみ)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 24 / 3	年 月 から
	指導科目				2 24 / 4	
	職種(英) Japanese Language Instructor				3 25 / 1	
	指導科目(英)					

開発課題 相互理解の増進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術部 (受入機関名)(英語) The Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 武漢実験外国語学校 (英語) Wuhan Experimental Foreign Languages School
	3) 任地 湖北省武漢市 首都( 北京 )から 南 方向 1200 Km 主要都市( 武漢 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 1964年創立の武漢外国語学校(小中高)が1998年に武漢実験外国語学校(小中)と武漢外国語学校(高校)の2つに分離。両校は車で30分程度離れている。教師数約250人、全校生徒数約3400人。同校卒業生のほとんどは武漢外国語学校へ進学。武漢市は大分市と友好都市で、大分市への生徒の短期ホームステイ(1か月程度)を今年から予定している。外国人教師が複数名在籍中(イギリス、フランス、ドイツ)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 小学部では全員英語を学習し、中学部で日本語、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語の5つから1つを第一外国語として選択して学習する。日本語選択者は各学年約20名で、45分の授業が週に7コマ。その他に第二外国語として日本語を学習する生徒が各学年3クラス約120名おり、授業は週に2コマ。学校は日本語学習を通じての異文化理解教育にも熱心で、第二外国語としての日本語教育にも力を入れている。近い将来日本の学校と姉妹校締結をし、積極的に交流を行っていきたいという意向を持っている。特に第二外国語用教材の作成への協力が求められている。http://www.wefls.com.cn/index.html
	2) 期待される具体的業務内容 ① 会話や聴解、日本文化紹介の授業(週に20コマ程度) ② 中国人日本語教師の日本語向上のための講座(週1回1時間程度) ③ 第二外国語用の日本文化紹介を中心に据えた教材の作成(特に教科書) ④ 課外活動への協力(漫画のクラブや日本語コーナーなど、週1回程度) 住居は同僚日本語教師(2名)や他の外国人教師も住んでいる学校敷地内にある教師用宿舎の1室となる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、録音機、プリンター、マルチメディア教室等
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚日本語教師は女性3名。30代後半1名(経験14年)、20代後半2名(共に経験2年)。1名は国際交流基金の研修、2名は日本留学経験者で、全員JLPT1級。生徒は中学から日本語を学び始めた中学生。
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 中国語 ( ) ( ) 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> (V/N: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴(大卒)( ) 学歴理由: 同国の教員採用事情による ・経験( ) 経験理由: ・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件 理由:
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
		◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(温帯) 気温(-2~37℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 20 日

要請番号( JL 033 - 12 - A - 04 )

調査者名: 矢野 史俊

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 相互理解の増進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術部 (受入機関名)(英語) The Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 天津外国語大学付属外国語学校 (英語) Tianjin Foreign Languages School
	3) 任地 天津市 首都( 北京 )から 南東 方向 100 Km 主要都市( 北京 )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 日本の中1~高3に当たる6学年約2000名の生徒が学ぶ中高一貫外国語学校。教師数170名程度。日本語の他、英、独、仏、西語が学べる。日本語履修者は第一外国語としての学習者が各学年20名で全120名、第2外国語としての学習者は全350名の規模。年間予算約3億円。外国人教師も全9名在籍し、うち1名が日本人日本語教師。なお天津市は神戸市、四日市市、千葉市、函館市等と友好都市関係にある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 配属先では、生徒は特に外国語を集中的に学ぶ(第一外国語は8コマ/週)ため、その外国語能力は大学生に匹敵するレベルに到達する者も多い。そのため、卒業後外国の大学に直接留学する生徒も多く、日本への留学実績は昨年5名、一昨年6名。配属先は、自らの日本語教育をさらにレベルの高いものとし、また生徒に日本文化や最近の日本事情等を理解させるためには、質の高い日本人教師による長期的支援が必須と考えており、ボランティアの要請に到った。なお、配属先で日本語を第一外国語として履修する人材は、将来的に日本と関係のある仕事に就くものが多く、本ボランティアの派遣は日中関係の強化にも資するものである。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 第一外国語として日本語を履修している中2~高3の生徒に対し、会話、聴解、作文を中心に授業を行う(週10コマ程度(1コマは45分)を予定)。高3の生徒に対しては受験に係る補習授業を実施する可能性あり。 ② 同僚教師との日常的技術的交流を通し同僚教師の日本語能力、日本語教授能力の向上を支援する。なお、週に一度配属先の全日本語教師が会して勉強会が開かれている。同僚の日本語能力は概して高いが、細部の表現等ネイティブからしか学べない部分に期待が大きい。 ③ 授業において日本文化や日本事情の紹介を行い生徒の日本に対する理解と興味を増進する。 ④ 日本の大学に留学予定の高3の生徒に対し面接対策の指導を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、マルチメディア教室、録音機等
要件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師7名、いずれも女性、年齢20~50代、経験1~17年程度、日本語能力試験1級レベル。日本人日本語教師1名、男性、60代(2012年中に契約終了予定)生徒は中学1年から日本語学習開始
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 中国語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由:</li> <li>・ 学歴 (大卒 )( ) 学歴理由: 同国の教員採用事情による</li> <li>・ 経験 (実務経験 )(2年以上 ) 経験理由: 配属先の要請</li> <li>・ 日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件</li> <li>理由:</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜寒帯 ) 気温( -10~34 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 20 日

要請番号( JL 033 - 12 - A - 05 )	調査者名: 矢野 史俊
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 相互理解の増進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術部 (受入機関名)(英語) The Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 瀋陽市翔宇中学 (英語) Shenyangshi Xiangyu Middle School
	3) 任地 遼寧省瀋陽市 首都( 北京 )から 北東 方向 630 Km 主要都市( 瀋陽 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 日本の中1~高3に当たる6学年約3200名の生徒が学ぶ全寮制私立中高一貫校。教師数約450名。1999年設立と新しい学校で、高等部には留学を前提に学ぶ「国際クラス」を設け、同クラスの生徒は、日、英、伊のいずれかの言語を当該国への留学をめざして集中的に学ぶ。なお、高等部の普通クラスでも第一外国語として2011年から日本語教育を開始した。なお瀋陽市は札幌市、川崎市、佐世保市と友好都市関係にある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 日本留学をめざす国際クラスの生徒及び普通クラスで日本語を学ぶ生徒(いずれも高等部生徒)に対して、質の高い日本語の授業を提供し、日本の文化・慣習等についても理解を深めさせ学習意欲増進を図るため、また同僚教師に対する最近の日本事情の紹介や、日本語能力、日本語教授能力の向上支援のため、隊員の派遣が強く求められている。現在国際クラスで日本語を学ぶ生徒は各学年10数名であり、約15~25コマ/週の日本語を学んでいる。卒業時には日本語能力試験N1レベルに達することを目標としている。なお2011年に開始されたばかりの普通クラスの日本語履修生は3クラス約100名おり、第一外国語としての履修である。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 国際クラスの生徒及び普通クラスの生徒に対し、会話、作文を中心とした授業を実施する(現在のところ週18~20コマ程度(1コマは45分)を予定。国際クラスが主になる予定)。 ② 現地教師との技術的交流を通して日本語能力や日本語教授能力向上のための支援。なお、現在、週に1~2回、配属先の全日本語教師が会して勉強会を開いている。 ③ 授業において日本文化、日本事情を紹介し、留学予定の生徒の学習意欲を向上させる。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
パソコン、プリンター、マルチメディア教室等

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師4名在籍。全員女性、日本語能力試験1級。うち国際クラス担当2名、いずれも50代、経験30年程度。普通クラス担当2名、いずれも20代、経験2~5年。生徒は高校1年から日本語学習開始。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 中国語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
		( )	( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由:</li> <li>・ 学歴 (大卒 )( ) 学歴理由: 同国の教員採用事情による</li> <li>・ 経験 (実務経験 )( ) 経験理由: 配属先の要請</li> <li>・ 日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件</li> <li>理由:</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜寒帯 ) 気温( -25~32 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 20 日

要請番号( JL 033 - 12- A - 06 )

調査者名: 矢野 史俊

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 相互理解の増進

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 科学技術部 (受入機関名)(英語) The Ministry of Science and Technology
	2)配属先名 (日本語) 梅河口市朝鮮族中学 (英語) Meihakoushi Korean Middle School
	3)任地 吉林省梅河口市 首都( 北京 )から 北東 方向 1000 Km 主要都市( 長春 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容 日本の中1~高3に当たる6学年約840名の生徒が学ぶ中高一貫朝鮮族学校。教師数110名程度。1978年創立で吉林省の重点中学に指定されている。校内では主に朝鮮語が話される。外国語教育は英語もしくは日本語の選択制であるが全生徒のうち約4割が日本語を選択しており、学校全体として日本語教育を重視する雰囲気がある。外国の援助はJICAボランティアのみ。なお、吉林省は宮城県と友好関係にある。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 前任者は、会話、作文を中心とした授業実施の他、多くの生徒との交換日記の継続によって作文能力を高める等の成果を上げた。また唯一の日本人教師として日本文化紹介も積極的に行った。なお、配属先の同僚教師たちは自らのスキルアップに大変熱心であり、前任者の授業は必ず見学する同僚もいる等ボランティアから学ぶ意識が非常に高く、ボランティア派遣によって配属先の日本語教育のレベルが大きく向上した。このため、今後とも継続したボランティアの派遣により、より一層の日本語教育の質の向上をめざし要請がなされた。
	2)期待される具体的業務内容 ① 配属先の高等部の生徒に対し、主として作文、会話の授業を実施する(担当コマ数は学期により変動するが平均週10~12コマ程度(1コマは45分)になる予定)。なお、中等部の生徒への授業は予定していないが、直説法での授業が可能なレベルに達する中3の生徒に対しては、一部授業を担当する可能性もある。 ② 日常の技術交流を通して同僚教師の日本語能力、日本語教授能力の向上を支援する。 ③ 授業において、日本文化や日本事情を紹介し、生徒の日本に対する理解と興味を増進する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、マルチメディア施設、ビデオカメラ等
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 高等部担当中国人日本語教師5名(男性2名、女性3名)、30~40代、経験3~27年、日本語能力試験1級レベル。他に中等部担当中国人日本語教師3名が在籍。生徒は中学1年から日本語学習開始。
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 中国語 ( ) その他(朝鮮語) ( )
	6)選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許( )・性別( )性別理由:</li> <li>・学歴(大卒)( )学歴理由:同国の教員採用事情による</li> <li>・経験( )経験理由:</li> <li>・日本語教授法理由:業務上不可欠な要件</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜寒帯) 気温(-25~27℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)

平成 24年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 20 日

要請番号( JL 033 - 12 - A - 07 )	調査者名: 矢野 史俊
------------------------------	-------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 相互理解の増進

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術部 (受入機関名)(英語) The Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 撫順市朝鮮族第一中学 (英語) Fuxun Korean No.1 Middle School
	3) 任地 遼寧省撫順市 首都( 北京 )から 北東 方向 650 Km 主要都市( 瀋陽 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容 日本の中1~高3に当たる6学年約800名の生徒が学ぶ中高一貫朝鮮族学校。1950年創設。教職員約130名。校内では主に朝鮮語が話される。遼寧省全般の傾向として日本語教育から英語教育へのシフトがみられ日本語学習者は減少傾向にあるが、現在中高併せて約90名が日本語を学んでおり学校は日本語教育の充実を継続したい意向。外国の援助はJICAボランティアのみ。遼寧省撫順市は福島県いわき市と友好都市関係にある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 前任者は高等部の会話、作文の授業を担当。ゲームや日本文化の紹介などを多く取り入れながら生徒の学習意欲を向上させ、特に作文では自ら考える力を養成することに力を置いた授業を実施した。また、瀋陽市日本語弁論大会に参加する生徒の指導や、同僚と協力して校内弁論大会も行う等生徒のスピーチ指導も積極的に行った。さらに、唯一の日本人教師としての、同僚との日常的な交流を通じた日本語能力や教授能力の向上、日本人を招へいしてのイベントの開催等、配属先の日本語教育の質を高めたことが評価され、配属先の日本語教育のさらなる質の向上をめざし後任が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 配属先の高等部の生徒に対し、主として会話、作文の授業を実施する(担当コマ数は週5~6コマの予定。ボランティアの中国語の習熟度等を考慮し、中等部での授業も実施する可能性もある)。 ② 同僚教師の日本語能力、日本語教授能力の向上を支援する。 ③ 授業において、日本文化や日本事情を紹介し、生徒の日本に対する理解と興味を増進する。 ④ 弁論大会、スピーチコンテストに出場する生徒のスピーチ指導を行う。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、マルチメディア施設、コピー機、ラジカセ等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 高等部担当中国人日本語教師2名(男性1名、女性1名)。年齢40代、経験20年程度、日本語能力試験は受験していないがレベルは高い。他に中等部担当中国人日本語教師1名在籍。生徒は中学1年から日本語学習開始。

資格条件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 中国語 ( ) その他 (朝鮮語) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴(大卒)( ) 学歴理由: 同国の教員採用事情による ・経歴( ) 経歴理由: ・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜寒帯) 気温(-25~30℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 20 日

要請番号( JL 033 - 12 - A - 08 )

調査者名: 矢野 史俊

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
中華人民共和国	職種 日本語教師 (コード 6852 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 相互理解の増進

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術部 (受入機関名)(英語) The Ministry of Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) 尚志市朝鮮族中学 (英語) Shangzhishi Korean Middle School
	3) 任地 黒龍江省尚志市 首都( 北京 )から 北東 方向 1100 Km 主要都市( ハルビン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容 日本の中1~高3に当たる6学年約450名の生徒が学ぶ中高一貫朝鮮族学校。教師数約90名。1947年の設立で黒龍江省の朝鮮族中学としては最も古い歴史を持つ伝統校であり学業優秀な生徒が多い。母語は朝鮮語であり校内では主に朝鮮語が話される。外国語は、英語が日本語を選択するシステムで、半数強の生徒が日本語を学んでいる。外国からの援助は無し。なお、黒龍江省は新潟県、北海道、山形県と友好県省関係にある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 過去に短期間であるが日本人教師を受け入れ、指導を受けた結果、生徒の日本語学習意欲と日本語能力が大きく向上した経緯があったため、日本人教師をぜひとも招へいしたいという強い意向があり、隊員の要請に到った。日本人教師である隊員が、質の高い授業に加え日本文化や日本事情の紹介をすることにより、生徒の日本に対する興味と日本語学習意欲の増進が図られ、また、同僚教師との交流を通じ日本語、日本語教授能力の向上が図られることで、学校全体の日本語教育のレベルアップが期待されている。なお現在日本語は各学年2クラス。中学生は週5~6コマ程度、高校生は週8~10コマ程度の授業を受けている。
	2) 期待される具体的業務内容 ① 高等部の生徒に対し作文、会話の授業を実施する(週10コマ程度(1コマ45分)を予定)。特に高校2年生、3年生については大学入学試験に向けた作文能力の強化が期待されている。なお、中等部の生徒に対する授業は予定されていない。 ② 授業において、日本文化や最近の日本事情を紹介し、生徒の日本に対する興味と理解を増進する。 ③ 同僚教師との日常の技術交流を通して日本語能力、日本語教授能力の向上を支援する。 ④ 日本語スピーチコンテストに出場する生徒に対するスピーチ指導を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、マルチメディア施設、デジタルビデオカメラ等
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 中国人日本語教師5名(男性1名、女性4名)が在籍。うち高等部担当3名、中等部担当2名。全員40代で経験20年以上。1名を除き日本語能力試験1級。生徒は中学1年から日本語学習開始。
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 中国語 ( ) その他(朝鮮語) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:</li> <li>・学歴(大卒)( ) 学歴理由: 同国の教員採用事情による</li> <li>・経験( ) 経験理由:</li> <li>・日本語教授法 理由: 業務上不可欠な要件</li> <li>理由:</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜寒帯) 気温(-25~25℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
------	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 22 日

要請番号 ( JL 045 - 12 - A - 17 )		調査者名: 高橋和久			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
モンゴル	職種 日本語教師 (コード 6852 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	◎2年	1 24 / 3	年 月 日 から
	職種(英) Japanese Language Instructor	◎交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英)	3代目	○ヶ月	3 25 / 1		
開発課題 人材育成					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science				
	2)配属先名 (日本語) 工業美術学校 (英語) Industrial and Art School				
	3)任地 ウランバートル 首都( ウランバートル )から 北 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容 1966年設立。3学部(専門教育、デザイン技法、基礎教育)34学科を持つ。学生数1800名、教員数99名の学校で、義務教育を終えた学生が通う3年制の専門学校(職業訓練校)的な位置づけである。年間予算は約1億3千万円。同校には過去に婦人子供服、自動車整備、経営等のボランティアが派遣されており、現在は美容師、デザイン、そして日本語教師が活動中。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同国では市場経済化後、様々な分野の技術発展と共に外国語を学ぶ必要性が年々高まっている。同校においては2001年に開講した専門教育学部の観光クラスに日本語の授業を取り入れているが、現地日本語教師のみの知識では不十分であり、生徒に対する学習の動機づけにおいても観光日本語教育の質を向上させるには不十分である。また近年は観光目的で来蒙する日本人が増えているため、過去2代のボランティアが携わった観光日本語クラスのみならず、美容師クラス等、他学科に対しても日本語教育の向上に向けた支援を行う。				
	2)期待される具体的業務内容 ①観光日本語クラスにて、現地日本語教師と共に、会話を中心とした基礎的な観光日本語教育を担当する。(計3クラス×週4コマ(1コマ80分授業)、対象生徒数40名を担当する。) ②現地日本語教師に対し、教材・教案の作成協力及び教授法のアドバイスをを行う。 ③日本文化や習慣などを紹介するイベントを企画、立案する。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機、スキャナー等				
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師1名(女性、34歳)、実務経験10年対象となる学生数 約40名		5)業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 ( )		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( ) 性別理由: ・学歴 (短大卒 ) ( ) 学歴理由:業務上必要であるため ・経験 (実務経験 ) (2年以上 ) 経験理由:業務上必要であるため ・日本語教授法 理由:業務上必要であるため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 14 日

要請番号( JL 051 - 12- A - 29 )

調査者名: 池田 敬

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目	(長期のみ)	● 2 年	1	24 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2	24 / 4
		代目	○ ヶ月	3	25 / 1

開発課題 バングラデシュ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) チッタゴン工科大学 言語センター (英語) Language Center, Chittagong University of Engineering and Technology
	3)任地 チッタゴン県 首都( ダッカ )から 南東 方向 260 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)
	4)配属先の事業内容 2003年に設立された国立工科大学で、電気・電子工学、コンピュータ科学技術、建築等の学部がある。学生数は約2500名。大学年間予算は約2億円、言語センターは約200万円で運営されている。同センターは2010年に設立され、現在3名の語学講師により日本語初心者コースが実施されており、今後英語やドイツ語等複数の外国語コースの開設を予定している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 2010年に新規開設された日本語初心者コース(6か月間)は週3回授業が行われており、現在25名の学生が同コースを受講している。しかし、語学講師3名は日本語教授法等の資格を保有しておらず、本格的な授業を実施するための知識や経験が不足しているため、同コースの運営や中上級コースの新規開設において専門的な支援を提供できるボランティアが要請された。また、日本語コースの運営支援に加え、日本の文化および社会等についての講義や広報活動が期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>日本語初心者コースでの生徒に対する指導、カリキュラム改善及び教材開発に関する支援</li> <li>日本語講師に対する教授法の指導</li> <li>年に2回実施されている日本語能力検定試験(1~5級)受験対策のための中上級コース新規開設支援</li> <li>日本文化、社会、歴史、習慣等についてのセミナーやイベントの企画立案と実施</li> <li>言語センターの運営全般へのアドバイス</li> </ul>
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本語教科書「みんなの日本語」、DVD教材

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 言語センター長(男性 60代) 言語センター講師(男性 30代) 言語センター講師(男性 60代)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 ( ) ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) <ul style="list-style-type: none"> <li>教諭免許( )・性別( ) 性別理由:</li> <li>学歴( ) ( ) 学歴理由:</li> <li>経験(実務経験)(2年以上) 経験理由:クラスの運営に携わるため</li> <li>日本語教授法 理由:専門的な知識が必要なため</li> <li>理由:</li> </ul>		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 14 日

要請番号( JL 051 - 12 - A - 31 )	調査者名: 池田 敬
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
バングラ デシュ	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目	(長期のみ)	○ 新規	1	24 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)	○ 交替	○ 1年	2	24 / 4
		2 代目	○ ヶ月	3	25 / 1
年 月 日から					

開発課題 バングラデシュ その他開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) 国立ジャハングナゴール大学言語センター (英語) The Language Center, Jahangirnagar University
	3)任地 ダッカ県、サバル 首都( ダッカ )から 北西 方向 45 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容 1981年設立の学生寮も完備する総合国立大学。大学年間予算は約36億円、言語センターは3500万円で運営。センターでは現在6ヶ国語のクラスがあり、外国人教授も受け入れている。言語センターの各語学コースには約270名の生徒が登録し、センターの運営には2名の専任職員が携わり、7名の語学講師が各言語クラスを担当している。センター内には基本的な日本語コース用各種教材を揃えている。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 日本語コースは人気が高いが、当言語センターにはこれまで日本人教師は存在せず、バングラデシュと日本の教育機関で日本語教育法を習得したバングラデシュ人教師によってカリキュラム作成と授業が行われてきた。最新の日本文化や社会状況に即した実践的な日本語を教えることのできる人材が強く希望されてきた。当ボランティアには、年間150時間の日本語コース担当(初級)に加えて、アドバンスコース(日本語検定コース)の新規開設及び運営、日本社会、文化、教育制度についての助言が期待されている。
	2)期待される具体的業務内容 ・ 初級日本語コース (Junior Certificate Course)の担当業務、同僚への日本語教授、コースカリキュラム・教材の改訂 ・ 年に2回実施されている日本語検定(1~5級)受験対策のためのアドバンスコース新規開設及び運営管理 ・ 現代日本社会・文化についての知識普及のためのセミナーや講義などの企画と実施 ・ 言語センター運営における支援
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本語教科書「みんなの日本語」、DVD教材、TV、その他

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 言語センター長(上司): 男1名 50歳代 日本語兼任教授(同僚): 男1名 40歳代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 ( ) ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	---	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( )・性別( ) 性別理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 学歴理由: ・ 経歴 (実務経歴) (2年以上) 経歴理由: 大学クラスの運営に携わるため ・ 日本語教育能力検定試験合格 理由: 大学クラスの運営に携わるため ・ 日本語教授法 理由: 大学クラスの運営に携わるため
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----------	--



平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 23 年 6 月 16 日

要請番号( JL 066 - 12- A - 20 )

調査者名: 小椋 知子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スリラン カ	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	25 / 1
				3	/
				年 月 から	

開発課題 社会サービスの改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education	
	2) 配属先名 (日本語) 英語・外国語局 (英語) English and Foreign Language Branch	
要 請 概 要	3) 任地 キャンディ県キャンディ 首都( スリジャワワルダナプラコッテ )から 北東 方向 116 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)	
	4) 配属先の事業内容 配属先はスリランカの公的教育局を監督する教育省本省の一部局であり、外国語教育のモニタリング、評価、監督や研修を通じて、公立学校における外国語教育の促進に取り組んでいる。現在、スリランカでは国際交流基金の専門家1名と協力隊員1名が2つの大学で日本語を教えており、さらに現役教師向けの研修実施のためのシニアボランティアの要請も検討されている。本配属先の予算は未公開。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 2009年に高校日本語のシラバスが改正され、2010年に高校日本語の新教科書が完成した。新しいシラバスでは、コミュニケーション能力の向上に主眼が置かれている。キャンディには熱心に日本語教育を推進する高校が3校あり、それらの学校を巡回し教員とともに生徒への指導を行うとともに、課題となっているコミュニケーション能力を伸ばす教授法を定着させることが求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 赴任当初は、各学校の日本語教師と各学校の日本語教育の現場を視察し、現場の日本語教育状況を調査する。また任国の教育事情、教育システムの理解に努める。 2. 巡回校にて会話や日本文化紹介を中心とした生徒指導、教員への助言を行う。必要に応じてワークショップやセミナーを実施する。日本文化紹介等のイベント開催に積極的に協力する。 3. 毎月一回コロンボで開催される、スリランカの日本語教育関係者の勉強会である「教師会」に参加し、巡回先以外の日本語教師たちの活動を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、いす、机)	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 巡回校の日本語教師(女性2名、男性1名、大卒日本語専攻者を含む、30~50代) 巡回校の日本語学習生徒数 約90名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) シンハラ語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴(大卒)( ) 学歴理由: 教員への指導も行うため ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 日本語教師としての応用的指導力が必要 ・日本語教授法 理由: 教育機関での指導のため 理由:	
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態
		現職教員特別参加制度
◎		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
概 況	気候(熱帯) 気温( 25~32 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 6 日

要請番号( JL 106 - 12 - A - 04 )

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
フィジー	職種 日本語教師 (コード 6852 )	(長期のみ)	● 2 年	1	24 / 3
	指導科目	○ 新規	○ 1 年	2	25 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor	● 交替	○ ヶ月	3	/
	指導科目(英)	4 代目			

開発課題 島嶼経済の活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育国民遺産文化芸術青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sport
	2) 配属先名 (日本語) フィジー国立大学 国立訓練生産性センター ナマカ校 (英語) Fiji National University, National Training and Productivity Centre, Namaka
	3) 任地 ナンディ 首都( スバ )から 東 方向 200 Km 主要都市( ナンディ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容 フィジー国立大学付属の職業訓練機関。年間予算は約9億円。観光・接待科、ホテルマネジメント、調理等の訓練が行われている。日本語セクションが所属する観光・接待科はショートコースが多く、各コースが必要な期間だけ講座を開くという形をとっている。日本語コースも同様。日本語科の生徒は1クラス5、6人程度。生徒は高校卒業直後から40代で、観光業従事者もしくは希望者が多く、日本文化を学ぶ目的だけの生徒もいる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 フィジーで日本語が学べる公的機関は当センターのみである。教師は協力隊員と現地教師(カウンターパート(以下C/P)、日本語レベル初級)のみ。既成の教材は揃ってはいるがそのまま授業で使用できるものは無く、テキストや副教材はオリジナルを作成しなければならない。日本語のニーズはあるが教師や教材が不足しているため、ボランティアを必要としている。3代の協力隊員が派遣され、授業の実施、教材の作成、C/Pへの教授法指導、日本語科の広報活動を行っている。C/PはStage1-3の授業を行えるようになったが、今後は授業を担当するだけでなく、将来的にC/Pひとりでも日本語コースを運営できるよう支援が求められる。
	2) 期待される具体的業務内容 ①授業の実施(現在のレベルはすべてゼロ初級から初級程度。観光業向け日本語クラスStage1-4(各stage12日・3時間/1日)、観光・接待科向け日本語クラス、書き方クラス、日本文化紹介クラス、児童向け日本語クラス等。C/Pが受持つことのできるStage1-3等は、ボランティアはアシスタントとなり補佐にまわる。Stage4や書き方クラス等は始まって間もないので、C/Pと共に改良して行く事が求められる) ②教材作成(C/Pが一人で授業を行うことを想定し、行う)③新たなクラスの設置を行なう(ホテルや空港等に向いた出張授業が期待される)④上記の活動を通じ、C/Pが1人でも日本語コースが教えられるよう育成する。 ※配属先提供の住居に、同性JOCVと同居になる可能性あり。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プロジェクター、テレビ、DVDプレーヤー、CDプレーヤー

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ: 約30名 同僚教師: 1名(女性、28歳、日本語レベル初級) 生徒: 高校卒業程度から40代まで(基本は1クラスのみ、stage1, 2, 3, 4と連続して実施。1クラス5~6名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (フィジー語、ヒンディー語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--	--	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) : 性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経歴(実務経歴)(3年以上) 経歴理由: ビジネスマナーを教える必要があるため ・日本語教授法 理由: 業務遂行上必要である 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況	気候(熱帯海洋) 気温( 16~35℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
--------	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 4 日

要請番号( JL 130 - 12 - A - 02 )

調査者名: 上田 博之

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○ 新規 ● 交替 13 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 4
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 教育機能強化

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育女性文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Women and Culture
	2) 配属先名 (日本語) トンガ高校 (英語) TONGA HIGH SCHOOL
	3) 任地 スクアロファ市内 首都( スクアロファ )から 北 方向 0 Km 主要都市( スクアロファ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 トンガタブ島にある男女共学の公立高校、生徒数1200名、教員数約50名。学年はフォーム1(1年生)～フォーム7(7年生)まであり日本の中学校および高校にあたる。トンガの高校の中では伝統もあり、最も優秀な学生が集まる学校であるが、教育の質は決して高いとはいえない。校舎等の施設は中国の援助で建てられ、中国語のボランティアも派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 日本語のクラスは選択科目の一つとして3年生～6年生まで開講されている。トンガ高校には1988年から日本語教師派遣が開始され、現在3名の現地人日本語教師も配属されているが、高学年のクラスを受け持つのに十分な日本語能力と経験が不足していることから、ボランティアの派遣が要請されている。前任者は5年生および6年生の授業を受け持つと共に同僚教師の指導をおこなっており、同様の指導が希望されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①5年生および6年生の授業を週10コマ程度担当する。使用している教科書はトンガで独自に作成されたものであるが、内容的には「みんなの日本語 I」程度の初級レベル。 ②同僚教師のクラスに入り教授法の指導をおこなうと共に同僚教師の日本語能力の向上に必要な支援をおこなう。 ③現地の日本語教師も含まれる日本語部会の一員として教科書改訂、イベントの企画運営等に携わる。 ④学校で実施される行事や課外クラブ等の活動をサポートすることもある。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 語学教室、ラジカセ、日本語教材等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 20歳代～30歳代の日本語教師3名、内2名は教員養成学校卒、1名は日本の大学卒(日本語教育の専門ではない)経験は2年～7年。(履修学生数は70～80名で、3～4年が大部分)

5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
----------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由: ・ 学歴 (大卒 ) ( ) 学歴理由: 5年生以上を指導するために必要な資格 ・ 経験 (実務経験 ) (2年以上 ) 経験理由: 同僚の中には指導経験の長い者がいるため ・ 日本語教授法 理由: 隊員は高学年の授業を端とするため 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 17～30 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JVA ○JV\_B ○SVA ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 4 日

要請番号( JL 215 - 12 - A - 01 )	調査者名: 生田 由美子
------------------------------	--------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタ リ カ	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目	○ 新規 ● 交替 11 代目	● 2 年	1	24 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)		○ 1 年	2	24 / 4
			○ ヶ月	3	/

開発課題 市民生活の質向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コスタリカ大学(UCR) (受入機関名)(英語) Costa Rica University
	2) 配属先名 (日本語) 文学部現代言語学科 (英語) School of Modern Languages, Faculty of Literature
	3) 任地 サンホセ県モンテスデオカ市サンペドロ 首都( サンホセ県サンホセ市(中心地) )から 東 方向 2 Km 主要都市( サンホセ県サンホセ市(中心地) )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容 コスタリカで最大の国立総合大学。全土に5つのキャンパスを持ち、日本語コースを履修できるのは、サンホセ校とオクシデンテ校のみ。主専攻の第一言語は英語・フランス語で、第二言語は日本語のほか、ドイツ語・イタリア語・ポルトガル語・ポーランド語・ロシア語・中国語が選択できる。現在青年海外協力隊1名(10代目)とシニアボランティア1名(初代)の日本語教師が活動中。文学部予算USD2,614,160。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 大学は、日本語学習を通じて、学生が異文化習慣や文化等を学び、日本との相互理解を深めることをめざしているため、日本人教師による日本語教育を重視している。よって、過去10代にわたりJOCVが日本語を教え、その結果日本語や日本文化に興味をもつ多くの学生が育ち、日本への留学生も誕生した。近年、日本語は第二外国語として同学科に定着し、より経験豊富なボランティアによる上級クラスの新設や現地人日本語教師育成をめざすことが新たなニーズとして加わったため、2011年にSV1名が増員された。2012年は、クラスの増設や日本語学習機材の新規整備予定で現2名体制の継続が必要なため、JOCVの後任要請がなされた。
	2) 期待される具体的業務内容 ①日本語クラスの実施運営及び評価(日本語基礎1、日本語集中1・2・3・4、4は2012年新規開講) ②現地人日本語教師の育成及び日本語教材の新規整備・改善 ④大使館主催の弁論大会の運営支援 ⑤中米カリブ地域の日本語教師による既存の「中米カリブ地域の日本語教育ネットワーク」の運営支援 ⑥日本文化紹介を通じた、幅広い分野に関する日本語教育指導 *SVとの分担は、個々の経験を考慮し臨機応変に調整するが、日本語クラスは、SVは2クラス×2コマ(日本語集中1・4)、JOCVは3クラス×2コマ(日本語集中1・2・3)の予定。
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式、ラジカセ、LL教室、パソコン(共有)、インターネット、教室(ホワイトボード)

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・文学部: 教員約180名、学生約1600名 ・現代言語学科教員約130名、内同僚1名(男性・専門英語) ・日本語コース学生約150名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(大卒)( )学歴理由: 同僚と同等の学歴程度 ・経験(実務経験)(2年以上)経験理由: 運営全体に携わるため ・日本語教授法理由: 活動上必須理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯高原性) 気温( 18~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 3 日

要請番号( JL 242 - 12 - A - 05 )

調査者名: 佐竹 靖

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジャマイカ	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目	○新規 ●交替 7 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	25 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			2	/
				3	/

開発課題 ジャマイカ その他 開発課題

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 西インド諸島大学 モナキャンパス (英語) The University of the West Indies Mona Campus
	3) 任地 キングストン 首都( ) キングストン )から 北 方向 0 Km 主要都市( ) キングストン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 17の英語圏カリブ諸国・地域が共同運営している3年制の総合大学でモナキャンパス以外にトリニダトパゴ、バルバドスにもキャンパスがある。人文教育学部の現代言語文学科に属し、日本語は中国語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語と共に全学共通の選択科目である。大学の年間予算(収入)は、約320億円。全学の教員1,272名、学生46,500名。モナキャンパスの教員419名、学生15,500名。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 学生の日本語への興味は主にアニメから来ているが、JETプログラム(日本での英語指導助手)を目指す学生も選択履修している。カリキュラムは、ビギナーコースから最長で3年間学ぶことができる。1年目のクラスは受講者が多く、2クラスある。現在の学生数は約90名でボランティアは週に16コマ受け持っている。1996年からJICAボランティアの日本語教師が派遣されており、もう1名の教師も元JICAボランティアで、大学から直接雇用されているが、ジャマイカ人の日本語教師育成が課題である。日本の大学との交換留学を始めたため、履修学生の増加が見込まれる。日本政府の文化無償協力で学習ラボ機器が供与される予定。
	2) 期待される具体的業務内容 ①日本語コース運営(教材整備、準備、試験準備、評価、文化活動等を実施する) ②学生への指導:1クラス(数名~40名に、講義4時間、LL1時間、個別補習2時間、会話1時間等)で、2クラス受け持ち、週16時間程度担当する。 ③大学のイベント(日本文化、日本語紹介等)企画・運営支援。日本語クラブ活動のサポート:毎週1度日本に関する勉強会を開く。JICAから依頼されてJICA紹介のイベントに参加しパフォーマンスなどをおこなう。大学のジャパントデイを開催し日本紹介のイベントをおこなう。学科から依頼されて学科が主催する異文化交流会に参加し、日本紹介のアクティビティを行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室視聴覚機器(Sony LL Control ConcoiLLC-9000 SYSTEM)、カセットデッキ、VHSビデオCD、DVD等 日本語学習教材(テキスト、辞書、絵カード、ひらがな表等)

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者:同配属先学生(18~25歳)、初級レベル中心、学生の専攻は多様。 同僚日本語教師1名(元JICAボランティア、女性)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (バタ語)	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴(大卒)( ) 学歴理由:大学の講師として必要 ・経験(実務経験)( ) 経験理由:指導者として活動する為、必要不可欠 ・日本語教授法 理由:指導者として活動する為、必要不可欠 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 22~31 ℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 5 日

要請番号( JL 463 - 12 - A - 08 )		調査者名: 石島 和彦			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
エジプト	職種 日本語教師 (コード 6852 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 日本語教育	○新規	●2年	1	25 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor	●交替	○1年	2	/
	指導科目(英) Japanese Language Education	4代目	○ヶ月	3	/
開発課題 エジプト その他 開発課題					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education				
	2) 配属先名 (日本語) ルクソール観光高等専門学校 (英語) High Institute of Hotel and Tourism				
	3) 任地 ルクソール 首都( カイロ )から 南 方向 700 Km 主要都市( ルクソール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容 2000年に設立されたホテル、ツーリズム、ガイドの3コースを擁する観光専門学校。学生数約2000人、教師数45名の4年制男女共学校。ガイドコースを修了した学生は卒業後、関係機関に登録後、英語ガイドの資格を取得できる。日本語ガイド資格は、日本語Diplomaコース修了もしくは、関係機関における試験合格で取得できる。KOICA(韓国)ボランティア(韓国語教師)が派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 観光業はエジプト国の主力産業の一つで、ルクソールはカイロに次ぐ第2の観光都市である。2004年10月より本配属先に青年海外協力隊(日本語教師)の派遣が始まり、2008年9月にはSVを派遣しテキスト、シラバス、指導案の作成を行った。派遣ボランティアは選択第2外国語コースの日本語クラスの授業運営を担当し、エジプト人日本語教師に対し日本語教授法の指導を実施する。日本語クラスは1年生から4年生まで選択でき、各学年週2コマずつ授業がある。配属先自身でコース運営ができるよう、また、エジプト人日本語教師が独力でクラス運営できる体制を構築するため後任要請が出された。				
	2) 期待される具体的業務内容 選択第2外国語コースの日本語クラスのコース運営を行う 1. 日本語クラスの運営(週8時間/1コマ2時間)(授業、試験作成、評価) 2. 日本語クラスを選択した学生の成績評価 3. ノンネイティブ日本語教師カウンターパートの指導、育成				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材準備室、ホワイトボード、LL教室、実習用小博物館				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学長(男性、50代) 同僚: 2名(女性1名・男性1名、20代、両名とも日本語能力検定N4取得) 指導対象学生: 約45名(男性・女性、18歳~20代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) エジプト語 ( ) 英語 ( )		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴( )学歴理由: ・経歴(実務経歴)(5年以上)経歴理由:同僚教員への日本語教授法指導を行う為 ・日本語教授法理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(砂漠) 気温( 10~50℃位)		電気	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		水道	<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 11 日

要請番号( JL 472 - 12 - A - 02 )

調査者名: 南 香子

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望			派遣希望時期			
			期間			JOCV/SV	日系/短期等		
スーダン	職種 日本語教師 (コード 6852 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3	年 月	から		
	指導科目							2	24 / 4
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)							3	25 / 1

開発課題 スーダン その他開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育・科学研究省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education and Scientific Research
	2) 配属先名 (日本語) ハルツーム大学アフリカ・アジア研究所 (英語) Institute of African and Asian Studies, University of Khartoum
	3) 任地 ハルツーム州ハルツーム市 首都( ハルツーム )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハルツーム )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 同大学はスーダン最大規模の国立総合大学である。アフリカ・アジア研究所は大きく3つの研究分野(アフリカ・アジア研究、民俗学、スーダンとアフリカの言語)に分かれている。日本語教育については1990年代まで国際交流基金等の支援で教科書などが提供され、現在も所蔵されている。1992年7月には日本語教師隊員1名が派遣されたが、1993年1月に派遣停止となった。2011年より日本語コースが再開された。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同配属先では、1990年代まで日本語コースが設置されていたが、日本からの支援停止やスーダン人指導者の国外流出を受けて、休止状態にあった。日本大使館へも日本語教育の場の提供を求める声が寄せられるなど、日本語教育に対する関心、ニーズが高まっている。2011年12月現在、80名程度の学生の登録が行われており、日本に留学経験のある講師が配置され、日本語コースが再開された。2011年度(4月～現在)は120コマ(時間)の講義が実施されたが、同僚日本語講師の日本語教授法の向上、カリキュラム・使用教材の見直しの必要性が認識され、同要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 同僚講師とともに日本語コースの運営、指導に取り組む。 1. 日本語コースカリキュラム、教材の見直しを行う。 2. 同僚講師の日本語教授法の向上を目指し、助言を行う。 3. 日本語コース学生への日本語指導(入門～初級)を行う。 4. 書道、茶道、生け花、折り紙、日本料理などの日本文化の紹介ができれば望ましい。 5. 外部向け(JICA、スーダン・日本友好協会、AOTS:海外技術者研修協会のスーダン人帰国研修員など)向けの日本語教室、日本文化紹介を週1回程度行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 1990年代の教科書(国際交流基金「日本語初歩」、凡人社「総合日本語」、筑波ランゲージグループ「Situational Functional Japanese」など)、日英辞書、音声教材(カセット)

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ計10名(30代～60代) 日本語講師1名(男性、50代、日本留学経験者) 主たる指導対象は、修士課程の学生80名程度(20代～40代、男女半数ずつ)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 ( ) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( )( ) 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由:活動上、必要であるため ・日本語教授法 理由:指導に必要なため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(砂漠) 気温( 30～45℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 11 日

要請番号( JL 515 - 12 - A - 06 )	調査者名: 阿部 昌宏
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ケニア	職種 日本語教師 (コード 6852 ) 指導科目 日本語教育	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英) Japanese Language Instructor			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 民間セクターの開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 森林野生生物省 (受入機関名)(英語) Ministry of Forestry and Wildlife
	2) 配属先名 (日本語) ケニア野生生物公社(KWS)専門学校 (英語) Kenya Wildlife Services Training Institute
	3) 任地 リフトバレー州ナイバシヤ県ナイバシヤ 首都( ナイロビ )から 北西 方向 90 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容 配属先はケニアの国立公園・保護区の管理・運営を所管する政府機関である。ケニア野生生物公社専門学校は、主に同公社スタッフの研修施設として1985年に設立され、1994年より一般人受入れを開始するとともに野生生物資源保全の他、観光関連を含む多くの課程が拡充され今日に至る。2010年度の同専門学校の予算は約5千万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 日本からケニアを訪れる観光客は多く、観光日本語ニーズが高いため、2011年からケニア野生生物公社専門学校では、観光コース及びツアーガイドコース(高卒程度の学生が入学)の外国語科目として日本語を導入した。前任者は、配属先の日本語授業シラバス作成、及び各学期毎に2週間程度の集中講義形式で進められる日本語授業担当等を通し、開始早々の日本語授業の基礎づくりを行った。後任ボランティアは、前任者の作った日本語教育の基盤を固めることを目的に、授業担当のほか、シラバスの見直し、さらに将来的に雇用が見込まれる現地日本語教師との協働を通しての指導が期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 以下の①～③等の業務を通し、ボランティアは開始間もない配属先の日本語教育の実践面全般を担当する。 ① 授業担当: 学期毎に実施される集中講義形式(各学期2週間の講義を年2回、年間120時間程度)による、日本語初心者学生に対する指導、試験の実施等 ② 教材作成(授業で使う教材並びに試験問題等) ③ 授業カリキュラム・シラバスの見直し また、前任者による正規授業外での日本語クラブに対する指導(日本語クラス、日本文化紹介)等の継続も期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パーソナルコンピュータ、マルチメディアプロジェクター

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名(男性50代)、副校長1名(男性50代)、常勤講師8名(いずれも日本語教師ではない)、非常勤講師数名(日本語試験監査官1名を含む)、観光コース学生約40名、ツアーガイドコース約10名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) スワヒリ語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	---	---	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許( )	・性別( )	性別理由:
	・学歴( )	( )	学歴理由:
	・経歴(実務経歴)	(2年以上)	経歴理由: 実際の授業を担当する上で指導実務経験は必須理由: 配属先提示条件理由:
	・日本語教授法		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(高原 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----------	---



平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 10 日

要請番号( JL 642 - 12 - A - 20 )

調査者名: 佐藤 雪雄

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 日本語教師 (コード 6852 )	○新規 ●交替 7代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor 指導科目(英)			3	/

開発課題 経済基盤開発整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education
	2) 配属先名 (日本語) アフリカ高等経営センター (英語) African Center for Higher Management Study (CESAG)
	3) 任地 ダカール州ダカール県ダカール市 首都(ダカール)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダカール)までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 西アフリカ諸国の開発に貢献する人材を育成する目的で1960年代に設立された高等専門学校。経営学を中心に保健管理学、情報処理、言語などを習得する。現在の在籍学生数は約2,000名。言語は日本語の他に英語、フランス語、中国語、ポルトガル語のクラスがある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 職業訓練校としての人材育成プログラムに組み込まれる活動となる。前任者となる(日本語教師)は2011年3月より派遣されている。日本語ネイティブによる日本語指導を受けられる教育機関は貴重であり、日本語に対する関心は高まっている。日本語スピーチコンテストの開催準備や調整に協力したり、言語を通じて日本文化や歴史を紹介するイベント開催することを期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①配属先(CESAG)において日本語クラスの授業を実施する。日本語の普及、日本語能力向上を目的とする学生対象クラスは現在4クラス(初級1昼:25名、初級1夜:20名、初級2:6名、初級3:1名)、日本語検定試験をめざす社会人対象クラスは2クラス(中級2名、上級2名)。 ②授業計画の策定と運営計画、教材作成を行う。 ③日本語スピーチコンテストや日本文化・歴史を紹介するイベントを開催する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材:「みんなの日本語1・2」「漢字練習帳1・2」「日本語の教え方スーパーキット」「写真パネルバンク」 施設:教室・事務所、ビデオ、TV、CD・DVDプレーヤー

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ディレクター(50代): 言語学科部長 秘書(40代): 教材コピー、物品・教室の手配 同僚教師(フランス語担当、50代): クラス編成の相談等	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( )( ) 学歴理由: ・経験( )( ) 経験理由: ・日本語教授法 理由: 専門性が求められるため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(ステップ) 気温( 15~40℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
-----	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 26 日

要請番号( JL 745 - 12 - A - 07 )	調査者名: 磯貝 真由美
------------------------------	--------------

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
キルギス	職種 日本語教師 (コード 6852 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Japanese Language Instructor	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	6代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 キルギス その他 開発課題

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Science
	2)配属先名 (日本語) ビシュケク人文大学 (英語) Bishkek Humanities University
	3)任地 ビシュケク 首都( ビシュケク )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビシュケク )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 1979年に言語人文大学として発足し1994年に現在の名称に改定された。東洋国際関係学部の主専攻は、アジア諸国の経済・政治・歴史・国際関係で、専門研究のための言語として、日本語、朝鮮語、トルコ語、アラビア語、ベルシャ語のいずれかを第一言語として専攻する。現在、日本語専攻は160名在籍している。現在のボランティア派遣は5代目である。学部内職員数7名、教員数79名で学部の年間予算は18万ドル。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同大学は同国における日本語教育の最高峰となっており、現在5代目のボランティアが活動中である。これまで5代目の長期ボランティアにより、日本語教師ネットワーク整備、日本語教授法セミナー実施、初中級クラス担当教師に対する指導等が行われてきた。課題は、中上級学習者を指導できる教師が育成されていないことと、教授法を身につけている教師が少ないことにある。また、待遇面等から現地人教師の移動があり定着しにくい状況にある。前任者に引継ぎレベルの高い日本語教育を維持し、優秀な現地人教師を養成するために、後任が要請された。日本語日本文学学科には日本人の日本語学科長がいる。
	2)期待される具体的業務内容 1. ノンネイティブ教師の日本語能力向上支援及び教授法を指導する。 2. 学生対象授業は週5回、10コマを直接担当する(1コマ80分)。 3. 日本の大学との大学協定に基づく学術交流の支援を行う(日本の大学生インターンの受け入れ等)。 4. 日本文化祭企画と運営を通して、事業実施のノウハウを伝授する。 5. キルギス日本語教師会の活動に対する積極的な協力(定例会への出席、各種行事の企画・運営)が期待されている。(注)日本語教師会:日本語教育の普及、情報共有と連携、学習者のモチベーション継続と能力向上のための各種イベントの企画、運営を行っている。メンバーは、現在34名そのうち日本人12名。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プリンター、ラップトップコンピューター、CDプレーヤー、プロジェクター、スクリーン、日本語の書籍、教科書、辞書等

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 日本人学科長(女性、1名、50代) 現地人講師 (上級講師3名 女性 30代 日本語指導歴7~11年) 、講師5名 女性 20代 日本語指導歴4~5年)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ロシア語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( ) 性別理由: ・学歴( ) ( ) 学歴理由: ・経歴(実務経歴)(2年以上) 経歴理由:現地教師に対する指導が含まれるため ・日本語教授法 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(内陸性) 気温(-20~40℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 5 日

要請番号( JL 763 - 12 - A - 04 )

調査者名: 田口 信二

国名	職種 / 指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
ウズベキスタン	職種 日本語教師 (コード 6852 )	(長期のみ)	○ 新規	1	24 / 3
	指導科目 日本語教育		● 交替	2	25 / 1
	職種(英) Japanese Language Instructor		○ 7代目	3	/
	指導科目(英) Japanese Language Education		○ ヶ月		

開発課題 教育

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 中高等教育専門教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary and Higher Specialized Education
	2) 配属先名 (日本語) 国立世界言語大学 (英語) Uzbekistan State University of World Language
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 首都にある外国語大学で、英・露・独文学部の他に、通訳学部と国際ジャーナリズム学部がありその中に日本語コースを有する。主専攻の言語以外にも世界各国の言語(仏・伊・中・韓・アラビア語など)の教育も行われている。全体職員数は534人で通訳学部には104人の教員がおり、大学全体の年間予算は370万ドル。韓国語学科にて韓国の援助機関から派遣された韓国語教師が3名とコンピューター技術者が1名活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 1~4代目は国際ジャーナリズム学部で活動を行い、5代目からは通訳学部にて授業担当と同僚教師への教授法紹介し活動している。配属される通訳学部では英語を専攻する2~4年生の約110名の学生が、卒業時に中級レベルになることを目標に、第二外国語として日本語を週3コマ程度履修している。公正さを重要視する日本語講座の運営により、学生のやる気は高いが、学生数の増加に合わせたクラス運営レベルの維持が課題。大学側も日本語教師の増員を図っているが、学生のレベルに見合った教員が登用されるにはさらに時間を要することから、JICAボランティアの活動により、同僚教員のレベル向上や講座の発展をめざした協力が期待されている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①週6日間、同僚教師と授業を分担し、各学年週2~3コマ(計約14コマ)の日本語授業。 ②教材整備と改善への助言と日本語コースの運営全般に関する助言。 ③同僚日本語教師への教授法に関する情報交換や助言を実施する。 ④日本文化紹介イベントの企画・実施を支援する。 ⑤日本語能力検定試験対策クラスを担当する。 ⑥大学外の日本語教師会の活動(弁論大会、日本語能力検定試験等)への協力も、可能な範囲で実施する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオ、DVDプレーヤー
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 通訳学部日本語教師: 女性1名、20代、中級レベル 2~4年生: 男女40~60名(日本語コース履修生の約半数)、初級~中級
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(大卒)( )学歴理由: 大学で教員として活動するために必要 ・経験(実務経験)(2年以上)経験理由: 即戦力としてクラスを分担するため ・日本語教授法理由: 同僚教師への助言に必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(大陸性ステップ)気温(-20~40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 22 日

要請番号( JL 006 - 12 - A - 05 )

調査者名: 間澤 友紀子

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望期間	派遣希望時期	
インドネシア	職種 理数科教師 (コード 6901 )	(長期のみ)	● 2 年	1	24 / 3
	指導科目	○ 交替	○ 1 年	2	24 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education	代目	○ ヶ月	3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 貧困削減

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Culture
	2) 配属先名 (日本語) ジェティス バントゥール中学校 (英語) Jetis Bantul Junior High School
	3) 任地 ジョグジャカルタ特別州州 バントゥール県 首都( ジャカルタ )から 東 方向 600 Km 主要都市( ジョグジャカルタ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 ジョグジャカルタ特別州バントゥールに位置する公立中学校である。2009年から2013年にJICAと教育文化省が実施中の「前期中等教育質の向上プロジェクト」の対象校である。全生徒数525名。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 インドネシアの教育制度は6-3-3制で小中学校は義務教育とされているが、教育の質の悪さに起因する学校への興味喪失や、経済的理由に拠る中途退学等で、最終年度までの就学を達成できていない。前述プロジェクトでは、学校運営改善や教師の質の向上等の点で成果が上がっているが、地域密着型ではなく、また対象地域が広範に渡るため、学校単位での成果発現にばらつきがある。地域密着型のボランティアを派遣し、プロジェクトと緩やかな連携の下での学校単位での活動を通じさらなる教育の質の向上を図るために、県教育局から本件派遣要請が出された。
	2) 期待される具体的業務内容 理科の科目について、以下の業務を行う。 ①前述「前期中等教育質の向上プロジェクト」のコンポーネントである研修で紹介される授業研究を、配属校及び近隣の学校にて定着できるように、教員向け勉強会の開催などを通して支援・助言を行う。 ②授業計画の立案、授業における実験の導入を推進する。 ③IT(チームティーチング)の授業を通して、現地教員の指導力の向上を図る。 ④他校を含めた地域の教員勉強会への参加。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実験室、物理・生物教材
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理数科教師 10名(20代後半~50代前半、大卒9名、大学院卒1名)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教諭免許(中・理 ) ・性別( ) 性別理由:</li> <li>・学歴 (大卒 ) (理系 ) 学歴理由: 同僚の多くは大卒以上であるため</li> <li>・経歴 (実務経歴 ) (3年以上 ) 経歴理由: 現地教員への助言等を行う立場にあるため</li> <li>・実務経歴は塾講師も可(家庭教師経歴は不可) 理由:</li> <li>理由:</li> </ul>

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 20~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 13 日

要請番号( JL 012 - 12 - A - 05 )		調査者名: 新谷 珠央			
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
フィリピン	職種 理数科教師 (コード 6901 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目	○新規	●2年	1 24 / 4	年 月 日 から
	職種(英) Science & Mathematics Education	●交替	○1年	2 25 / 1	
指導科目(英)	3 代目	○ヶ月	3 /		
開発課題 基礎的社会サービスの拡充(貧困層を取り巻く生活環境の改善)					
配属概要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA				
	2)配属先名 (日本語) タグビラン市教育事務所 (英語) Department of Education - VII, Division of Tagbilaran City				
	3)任地 ボホール州 タグビラン市 首都( マニラ )から 南東 方向 620 Km 主要都市( タグビラン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容 市内のプレスクール、初等学校、中等学校、養護学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導、学校運営、教員研修、学力テストの実施・分析、教職員の人事等を行っている。市内の中等学校は6校、生徒約7000名に対し、教員は約230名、研修等に利用できる年間予算は約285万円。JOCV以外にKOICAのボランティアが同配属先で活動中。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 現在派遣中の隊員は、中等学校(日本の中学1年~高校1年に相当)の教師の基礎教育力の向上を目指し、学校訪問・授業観察・検討会、模擬授業、セミナーの開催、通信物の発行等を行っている。2007年までSBTP(教員研修)が行われていたが、その後オーストラリアの研修方法を3か年で採用していた関係で中断した。2012年2月以降SBTPが再開される予定であり、その助言・支援が求められ今回の要請となった。同配属先に赴任予定の小学校教諭隊員と協力しながら、同市の理数科教育の水準向上を目指す。SBTP以外にも、日常的な学校訪問、授業観察等の活動が期待されている。				
	2)期待される具体的業務内容 ① 中等学校の巡回、授業観察、(小学校教師隊員と合同で)検討会の実施 ② 教師向けセミナーの開催と助言 ③ 教科・教室運営など、日本の教育現場でのノウハウの伝授 ④ 教材の紹介や作成に対する助言				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所:コピー機、印刷機、PC、視聴覚教材等 学校の基本的な実験器具(フラスコ、ピーカー、アルコールランプ)等				
要請内容	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所長 女性1名 60代 各教科の指導主事 女性3名、男性1名 50代 中等学校理数科教師 約30名		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他(セブアノ語)		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中高・理または数 )・性別( )性別理由: ・学歴( )( )学歴理由: ・経験(実務経験 )(3年以上 )経験理由:教師に対する指導となるため、現場経験必須理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				P	◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(熱帯性 )気温( 25~35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 24年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 13 日

要請番号( JL 012 - 12- A - 07 )		調査者名: 新谷 珠央		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
フィリピン	職種 理数科教師 (コード 6901 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV 日系/短期等
	指導科目	●新規	●2年	1 24 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education	○交替	○1年	2 25 / 1
	指導科目(英)	代目	○ヶ月	3 /
開発課題 基礎的社会サービスの拡充(貧困層を取り巻く生活環境の改善)				
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA			
	2)配属先名 (日本語) 国立ウエストビサヤ大学 教育学部理数科学科 (英語) West Visayas State University (WVSU) Department of Math and Science			
	3)任地 イロイロ州 イロイロ市 首都( マニラ )から 南東 方向 500 Km 主要都市( イロイロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)			
	4)配属先の事業内容 1902年に設立された同大学は、総生徒数13,000人を有するパナイ島有数の大学である。教育学部の事業内容は、主に①所属学生への教育活動、②附属校教員への指導、③地域の教育力向上のための活動(公立小・中等学校や地域コミュニティにおける教育的な活動)である。1994年から1999年にかけてJICA支援にて実施された理数科教育パッケージ協力プロジェクトの対象校であった。			
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同大学のある地域はJICAの理数科教育支援の重点地区である。現在派遣中の隊員(小学校教諭)は、学部生や附属校若手教員の授業観察及びフィードバック、指導技術にフォーカスした研修会等を行い基礎教育力の向上に貢献している。また、鳴門教育大学と国際交流を開始し、イロイロ州教育省主催のSBTP(学校基盤型教員研修プログラム)にも積極的に参加している。今回のグループ型派遣を通して当該地域のモデル校となり、地域全体の底上げを図ることが期待される。			
	2)期待される具体的業務内容 数学について以下の業務を行う。 ① 学部生、附属校若手教員の授業観察及びフィードバック ② 学部生、附属校若手教員向けの指導技術にフォーカスした研修会 ③ 鳴門教育大学との国際交流プログラム(TV会議システムを利用した理数科教育に係る検討会。1、2ヶ月に1回程度) ④ イロイロ州教育省主催SBTP(学校基盤型教員研修プログラム。2013年2月までの予定)への参加 ⑤ 大学の各種関係行事への参加			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機、プロジェクター、スクリーン、セミナールーム、TV会議用機材、公用車			
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育学部長1名:50代 女性 経験年数30年 数学学科長教授1名:40代 女性 経験年数20年 数学学科所属教授及び准教授4名:30~40代男女		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (イロゴ語)	
		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中高・数 )・性別( )性別理由: ・学歴 ( )( )学歴理由: ・経験 (実務経験 )(3年以上 )経験理由:該当科目での教員としての実務経験3年以上 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				P
				◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(熱帯性 )気温( 25~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし			

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 13 日

要請番号( JL 012 - 12 - A - 08 )

調査者名: 新谷 珠央

国名	職種/指導科目 (コード 6901 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 理数科教師 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	25 / 1
	3			/	

開発課題 基礎的社会サービスの拡充(貧困層を取り巻く生活環境の改善)

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2)配属先名 (日本語) 国立ウエストビサヤ大学 教育学部理数科学科 (英語) West Visayas State University (WVSU) Department of Math and Science
	3)任地 イロイロ州 イロイロ市 首都( マニラ )から 南東 方向 500 Km 主要都市( イロイロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 1902年に設立された当大学は、総生徒数13,000人を有するパナイ島有数の大学である。教育学部の事業内容は、主に①所属学生への教育活動、②附属校教員への指導、③地域の教育力向上のための活動(公立小・中等学校や地域コミュニティにおける教育的な活動)である。1994年から1999年にかけてJICA支援にて実施された理数科教育パッケージ協カプロジェクトの対象校であった。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 同大学のある地域はJICAの理数科教育支援の重点地区である。現在派遣中の隊員(小学校教諭)は、学部生や附属校若手教員の授業観察及びフィードバック、指導技術にフォーカスした研修会等を行い基礎教育力の向上に貢献している。また、鳴門教育大学と国際交流を開始し、イロイロ州教育省主催のSBTP(学校基盤型教員研修プログラム)にも積極的に参加している。今回のグループ型派遣を通して当該地域のモデル校となり、地域全体の底上げを図ることが期待される。
	2)期待される具体的業務内容 理科について以下の業務を行う。 ① 学部生、附属校若手教員の授業観察及びフィードバック ② 学部生、附属校若手教員向けの指導技術にフォーカスした研修会 ③ 鳴門教育大学との国際交流プログラム(TV会議システムを利用した理数科教育に係る検討会。1、2ヶ月に1回程度) ④ イロイロ州教育省主催SBTP(学校基盤型教員研修プログラム。2013年2月までの予定)への参加 ⑤ 大学の各種関係行事への参加
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機、プロジェクター、理科実験室、理科実験器具、スクリーン、セミナールーム、TV会議用機材、公用車

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教育学部長1名:50代女性 経験年数30年 理数科学科長博士1名:50代女性 経験年数30年 理数科学科所属教授及び准教授7名:20~50代男女	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (イロゴ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中高・理 )・性別( )性別理由: ・学歴 ( ) ( )学歴理由: ・経験 (実務経験 )(3年以上 )経験理由:該当科目での教員としての実務経験3年以上 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性 )気温( 25~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--

平成 24年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 13 日

要請番号( JL 012 - 12 - A - 12 )	調査者名: 新谷 珠央
------------------------------	-------------

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリピン	職種 理数科教師 (コード 6901 ) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	24 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	25 / 1
				3	/

開発課題 基礎的社会サービスの拡充(貧困層を取り巻く生活環境の改善)

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2)配属先名 (日本語) サンタ・テレサ国立高等学校 (英語) Sta.Teresa National High School
	3)任地 ギマラス州 ホルダン町 首都( マニラ )から 南東 方向 500 Km 主要都市( イロイロ市 )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 0.4 時間)
	4)配属先の事業内容 同市には、高等学校(日本の中学校1年~高校1年に相当)が二つあり、もう一方の学校に米国ピースコー隊員が英語教師として派遣されている。学校全体の生徒数は1,200名以上、教員数は約60名、その内理数科教師が6名である。学校全体の年間予算は100万ペソ(約178万円)で、外国の援助は入っていない。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同校では、2010年度の本NAT (National Achievement Test) において、数学における成績が著しく悪く、学校全体で理数科に力を注いでいる。ギマラス州は、理数科教育の重点地域である第6地域に位置する。同地域のイロイロ州(船で20分)には現在小学校隊員(平成22年度1次隊 現職教員特別参加制度利用)2名が活動中。本件配属先の校長及び理数科担当教員は非常に意欲的で、JOCVからできるだけ多くの事を学びたいという姿勢であり、集中的な派遣を通して第6地域全体の底上げを図るため、本要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 数学についての以下の業務を行う。 ① 授業内容や教材の活用、またワークシートの作成に関する助言・支援 ② 理数科担当教員の授業観察とフィードバック ③ 教科・教室運営など、日本の教育現場でのノウハウの伝授 ④ 指導力向上を目的とした教師向けセミナーの開催と助言
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机・椅子・コンピュータ・プリンター等

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 女性 50代 理数科教員 男性1名 40代 経験年数約20年 理数科教員 女性5名 20~40代、経験年数 3~25年	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他 (イロゴ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	---	---	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(大卒)( )学歴理由: 同国における理数科教諭は大学資格が必要 ・経験(実務経験)(3年以上)経験理由: 経験に基づく助言が求められているため ・教諭免許 中・数または高・数 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯性) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
況域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )



平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 9 日

要請番号( JL 021 - 12 - A - 05 )

調査者名: 岩瀬 英明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 理数科教師 (コード 6901 )	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 4
	指導科目			2	25 / 1
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 教育分野への支援

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, youth and Sport
	2)配属先名 (日本語) バンテアミンチェ小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training College, Banteay Meanchey
	3)任地 バンテアイミンチェ州シソボン 首都( プノンペン )から 北西 方向 360 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)
	4)配属先の事業内容 カンボジア国内に18校ある小学校教員養成校の一つ。入学対象者は高校卒業後の生徒であり、履修期間は2年間。卒業後はバンテアイミンチェ州内の小学校教員となる。教員数25名、学生数は1年生90名、2年生108名の各4クラス。敷地内には児童数231名の付属校が併設されている。また、アジア開発銀行の支援による理科実験棟がある。現在、理数科教師隊員と小学校教諭(情操教育)が活動中。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 現在カンボジアの教員養成校では理科実験を通じた授業の質の改善が進められている。しかしながら、配属先の教員の理科実験に関する知識はまだ乏しく、アジア開発銀行により支援された機材も十分に活用されていなかった。そこで、新規のボランティアとして現在活動中の理数科隊員が派遣され、実験を通じた生徒の興味・理解を深める授業を推進している。将来的には、同校卒業生の赴任先の小学校でも理科実験をできるように、身近で入手可能な材料を用いた実験手法を、理科教員が生徒に対して指導できるように継続して隊員の派遣が要請された。
	2)期待される具体的業務内容 1. 同僚教員とともに実験器具や実験室を整理整頓し、理科の実験器具が使いやすい環境を維持する。 2. 理科のカリキュラムに沿って、生徒の理解や興味を深めるための実験手法を同僚教員と一緒に検討し、同僚教員が実施できるようにサポートする。 3. 他の理数科教師隊員とともに理科実験ワークショップを企画し、実施する。

要	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な理科実験器具、実験室。ただし、現在は実験室は実験器具の保管場所となっており、実際の実験は、各教室に機材を運んで実施している。
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 女性50代 理科担当 女性1名(20代)

5)業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 ( ) 英語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中・理 )・性別( )性別理由: ・学歴( )( )学歴理由: ・経験(実務経験 )(5年以上 )経験理由:教員養成校での活動となるため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯モンスーン )気温( 23~38 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 9 日

要請番号( JL 021 - 12 - A - 06 )

調査者名: 岩瀬 英明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 理数科教師 (コード 6901 ) 指導科目	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 教育分野への支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, youth and Sport
	2) 配属先名 (日本語) バタンバン中学校教員養成校 (英語) Regional Teacher Training Center, Battambang
	3) 任地 バタンバン 首都( フノンペン )から 北西 方向 290 Km 主要都市( フノンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容 同国に6校ある2年制の中学校教員養成校の一つ。教員数41名、学生数は現在1年生348名、2年生343名。学生はバタンバン州やシェムリアップ州などから集まってきている。卒業後は理科教師のほか、数学、クメール語、英語、家庭科などの教師として各中学校に配属される。現在、イギリスVSO及び米国ピースコーのボランティアが活動中。日本の草の根無償資金協力により建設された理科実験棟がある。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 JICAの理科教育改善計画プロジェクトによる研修会や過去2代の隊員派遣により、同校の理科教員の多くは、理論中心の授業から実験や実習を取り入れた授業を実施するようになってきた。前任の隊員は化学を中心に、既存のカリキュラムに沿った実験を同僚教員に指導し、科学クラブの開催等を通じて学生にも実験の重要性を伝える活動をした。今後は、同僚教員に対して物理分野の実験手法を中心に導をするとともに、将来的には学生の教育実習校での実験指導も進めていきたいと、継続して理数科教師派遣が要請された。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教員とともにカリキュラムに沿った物理中心の実験・実習内容を計画・立案し、実施する。 2. 身近な材料を使った物理中心の実験手法を提案する。 3. 同僚教員とともに実験室の整備を行い、実験器具や薬品の適切な扱い方を定着させる。 4. 同校における科学クラブの開催を継承する。 5. 他の理数科教師隊員とともに、同校内・外での理科実験ワークショップを企画・実施する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種薬品、カセットコンロ、顕微鏡、上皿天秤、温度計、乾湿計、磁石、方位磁針、試験管、ピーカー、豆電球、水槽、ビニール管等

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 女性、教頭: 男性 物理: 初~中級レベル3名 化学: 中の上級レベル3名 生物: 初級レベル3名 地学: 初級レベル2名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 ( ) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中・理 ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 (大卒 ) (理系 ) 学歴理由: 教科の専門知識が必要 ・経歴 (実務経験 ) (5年以上 ) 経歴理由: 教員養成校での活動となるため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 23~38 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
----	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 9 日

要請番号( JL 021 - 12- A - 08 )

調査者名: 岩瀬 英明

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望			派遣希望時期	
			期間	1	2	3	JOCV/SV
カンボジア	職種 理数科教師 (コード 6901 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24	3	年 月 から
	2			24	4		
ア	指導科目 職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	25	1	

開発課題 教育分野への支援

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, youth and Sport
	2)配属先名 (日本語) タケオ小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training Center, Takeo
	3)任地 タケオ州タケオ 首都( ブンペン )から 南西 方向 78 Km 主要都市( ブンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容 カンボジア国内に18校ある小学校教員養成校の一つ。同校では、高校を卒業した生徒が2年間の教員養成課程を履修し、卒業後はタケオ州の小学校教員となる。教職員は43名(内授業担当17名)、生徒数は現在1年生100名、2年生117名。国語(クメール語)、算数、理科、社会、体育、芸術、心理学、教授法などを学ぶ。同校と同じ敷地内には、中学校教員養成校もあり、現在理数科教師隊員が活動中。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 現在、カンボジアの教員養成校では理科実験を通じた授業の質の改善が進められている。同校は、JICAの理科教育改善計画プロジェクトや広島県による教員の授業能力向上プロジェクトの対象となっており、理数科担当教員の技術も向上しつつある。それらのプロジェクトと連携しながら、現在派遣中の2代目隊員は、理科実験の定例研修会を通して継続的に理科実験の指導をしている。今後も、同校の理科担当教員に対して指導を継続するとともに、将来的には近隣の付属校や教育実習校の教員への指導も視野に入れ、後任隊員の派遣要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 同僚教員と共に身近にある材料を使った実験器具を作成し、実験方法を提案する。 2. 理科実験を通し、生徒が興味を持てる授業を提案する。 3. 理科担当教員に対して定期研修会を実施する。 4. 付属校や教育実習校の教員に対して、理科実験を導入した授業を提案する。 5. 必要に応じて、他の理数科教師隊員と協力して、理科実験ワークショップを計画・立案し実施する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基礎的な理科実験器具、前任隊員が作成した実験道具	
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 50代男性 理科担当: 3名 (女性2名、男性1名)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 ( ) 英語 ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許(中・理 )	・性別( )	性別理由:
	・学歴( )	( )	学歴理由:
	・経験(実務経験 )	(5年以上 )	経験理由: 教員養成校での活動となるため
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

\* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯モンスーン )	気温( 23~38 ℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可	<input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号( JL 021 - 12 - A - 12 ) 調査者名: 岩瀬 英明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 理数科教師 (コード 6901 . )	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education			3	25 / 1
	指導科目(英)				年 月 日 から

開発課題 教育分野への支援

1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省  
 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport

2) 配属先名 (日本語) カンポット州小学校教員養成校  
 (英語) Provincial Teachers Training Center, Kampot

3) 任地 カンポット  
 首都( )から 南西 方向 148 Km  
 主要都市( )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)

4) 配属先の事業内容  
 高校卒業後に入学する2年制の小学校教員養成校で、学生はカンポット州及びケップ特別市から集まる。教職員数26名。1年生88名(3クラス)、2年生101名(4クラス)がクメール語、数学、理科、社会、英語、心理学、体育などを学んでいる。イギリスVSOと米国ピースコーのボランティアが、それぞれ教授法、英語の支援を行っている。また体育・音楽支援で2代目の小学校教諭隊員が平成24年度1次隊で赴任予定。

1) 要請理由・前任者の活動状況  
 同校の理科教員はJICAの理科教育改善計画プロジェクトの研修に参加しており、実験や観察を通じて生徒が主体的に学ぶ探求型授業の手法を取り入れ始めている。また同プロジェクトで推進されている授業研究にも取り組んでおり、授業改善への意識も高まってきている。現在活動中のボランティアは同プロジェクトと連携し、授業で実施する実験の提案や技術的な指導を行っているが、教官自身が効果的に実験を取り入れられるようになるためにはさらに継続指導が必要であると、後任ボランティアの要請に至った。今後は算数の授業改善に取り組む事も期待される。

2) 期待される具体的業務内容  
 1. 小学校理科のカリキュラムの中で実施可能な実験・実習を同僚教員とともに計画し、実施する。  
 技術的な指導だけでなく、実験や実習を効果的に用いた授業作りを提案し、指導する。  
 2. 学生が赴任する小学校には実験器具はほとんどないため、身の回りのものを活用した実験・実習教材を 考案し、同僚教員や学生に紹介する。  
 3. 他の理数科教師隊員とともに理科や算数の研修会を企画し、実施する。  
 隊員が派遣されていない州の教員養成校教員や、付属小学校・近隣の小学校教諭に対する研修会の実施も期待される。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 各種薬品、アルコールランプ、試験管、試験管立て、ピーカー、温度計、電流計、電圧計、永久磁石、バネばかりなど。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 理科担当: 女性2名(40代・教務主任、50代)  
 男性1名(40代)  
 算数担当: 女性1名(30代)  
 男性2名(30代・教頭、50代)

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
 クメール語 ( )  
 英語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: D)  
 (レベル: )

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

・ 教諭免許(中・理 ) ・ 性別( ) 性別理由:  
 ・ 学歴 (大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: 教員養成校で指導するため  
 ・ 経験 (実務経験 ) (5年以上) 経験理由: 教員養成校での勤務となるため  
 ・ 理由:  
 ・ 理由:

活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯モンスーン ) 気温( 23~38 ℃位) 電気安定 不安定 なし  
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成/24年 2月 9日

要請番号( JL 021 - 12 - A - 13 )

調査者名: 岩瀬 英明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 理数科教師 (コード 6901 ) 指導科目	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 教育分野への支援

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport
	2)配属先名 (日本語) コンボンチュナン州小学校教員養成校 (英語) Provincial Teachers Training Center, Kampong Chhnang
	3)任地 コンボンチュナン 首都( プノンペン )から 北西 方向 91 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)
	4)配属先の事業内容 高校卒業後に入学する2年制の小学校教員養成校。校長1名、副校長2名、教員14名。学生は各学年約80名で、3クラスずつに分かれてクメール語、数学、理科、社会、英語、心理学、体育などを学んでいる。敷地内には付属小学校(児童約500名、教員17名)がある。100mほど離れたところにアジア開発銀行の支援によるリソースセンターが併設されており、理科室やコンピューター室、会議室などが設置されている。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同校の理科教員はJICAの理科教育改善計画プロジェクトの研修に参加しており、実験や観察を通じて生徒が主体的に学ぶ探求型授業の手法を取り入れ始めている。また同プロジェクトで推進されている授業研究にも積極的に取り組んでおり、授業改善への意識も高まってきている。現在活動中のボランティアは同プロジェクトと連携し、授業で実験を実施する際のサポートや、指導案作成時の助言をおこなっている。今後は養成校の外にも活動の場を拡げ、学生の教育実習先や赴任先の小学校を巡回し、実際に小学校で探求型授業が取り入れられるよう学生や卒業生を支援して欲しいと、後任ボランティアの要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 1. 小学校理科のカリキュラムの中で実施可能な実験・実習を同僚教員とともに計画し、実施する。技術的な指導だけでなく、実験や実習を効果的に用いた授業作りを提案し、指導する。 2. 学生の教育実習先や赴任後の小学校を巡回し、実験・実習を取り入れた授業作りを指導する。小学校には実験器具がほとんどないため、身の回りのものを活用した実験・実習教材を紹介する事も求められる。 3. 他の理数科教師隊員とともに理科や算数の研修会を企画し、実施する。 隊員が派遣されていない州の教員養成校教官や、付属小学校・近隣の小学校教諭に対する研修会の実施も期待される。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科室、各種薬品、光学顕微鏡10台、実体顕微鏡10台、試験管、試験管立て、ピーカー、丸底フラスコ、温度計、電流計、電気回路用コード、永久磁石、滑車、上皿天秤、バナばかりなど

要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 理科担当: 女性2名 (50代、20代・現在は音楽を担当) 男性1名 (20代) 算数担当: 男性3名 (40代)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 ( ) 英語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--	--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中・理 )・性別( )性別理由: ・学歴( )( )学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由: 教員養成校での活動となるため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
--

概地況域	気候(熱帯モンスーン) 気温( 23~38 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
------	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号( JL 021 - 12 - A - 15 )

調査者名: 岩瀬 英明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 理数科教師 (コード 6901 ) 指導科目	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	25 / 1
					年 月 日 から

開発課題 教育分野への支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport
	2) 配属先名 (日本語) コンボンチャム州小学校教員養成校 (英語) Provincial Teachers Training Center, Kampong Cham
	3) 任地 コンボンチャム 首都( プノンペン )から 北東 方向 124 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 高校卒業後に入学する2年制の小学校教員養成校。教職員数44名。学生は現在1年生160名(7クラス)、2年生208名(8クラス)で、クメール語、英語、算数、理科、社会、音楽、体育、コンピュータなどを学んでいる。敷地内には付属小学校が併設されている。JHP・学校をつくる会(日本のNGO)から校舎や鍵盤ハーモニカが寄贈されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同校の理科教員はJICAの理科教育改善計画プロジェクトの研修に参加しており、実験や観察を通じて生徒が主体的に学ぶ探求型授業の手法を取り入れ始めている。また同プロジェクトで推進されている授業研究にも取り組んでおり、授業改善への意識も高まってきている。現在活動中のボランティアは同プロジェクトと連携し、教員が実験を実施する際のサポートや授業案作成時の助言を行っているが、教員自身が自ら考え、効果的な探求型授業を実施できるようになるためには、さらに継続指導が必要であると後任ボランティアの要請に至った。今後は、算数の授業改善に取り組む事も期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 小学校理科のカリキュラムの中で実施可能な実験・実習を同僚教員とともに計画し、実施する。 技術的な指導だけでなく、実験や実習を効果的に用いた授業作りを提案し、指導する。 2. 学生が赴任する小学校には実験器具はほとんどないため、身の回りのものを活用した実験・実習教材を考案し、同僚教員や学生に紹介する。 3. 他の理数科教師隊員とともに理科や算数の研修会を企画し、実施する。 隊員が派遣されていない州の教員養成校教員や、付属小学校・近隣の小学校教諭に対する研修会の実施も期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等・ 理科室(水道なし)、薬品(種類は少ない)、双眼実体顕微鏡4台、試験管、ピーカー、温度計、電流計、電圧計、永久磁石、パネばかり、アルコールランプ、地球儀、砂鉄、ガラス皿、コンロ、虫眼鏡など

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 女性 理科担当: 女性2名(50代・副校長兼務、40代) 算数担当: 男性3名(40代1名、30代2名) 女性1名(20代・専門に学んではない)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 ( ) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中・理 )・性別( ) 性別理由: ・学歴 ( ) ( ) 学歴理由: ・経歴 (実務経歴 ) (5年以上 ) 経歴理由: 教員養成校での活動となるため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 23~38 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし ) 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
-----	--

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号( JL 021 - 12 - A - 18 )

調査者名: 岩瀬 英明

国名	職種 / 指導科目 (コード 6901 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 理数科教師	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目			2	24 / 4
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			3	25 / 1

開発課題 教育分野への支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport	
	2) 配属先名 (日本語) ストゥントレン州小学校教員養成校 (英語) Provincial Teacher Training Center, Stung Treng	
	3) 任地 ストゥントレン 首都( ブンペン )から 北東 方向 480 Km 主要都市( ブンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)	
要請概要	4) 配属先の事業内容 高校卒業後に入学する2年制の小学校教員養成校で、学生はストゥントレン、ラタナキリ、モンドルキリの3州から集まってきている。教職員数34名。現在1年生165名、2年生163名(各5クラス)がクメール語、数学、理科、社会、英語、心理学、体育などを学んでいる。付属小学校併設。また敷地内には学生寮があり、一部の学生はここで共同生活を送っている。イギリスVS0のボランティア1名が、教授法の支援を行っている。	
	1) 要請理由・前任者の活動状況 同校の理科教員はJICAの理科教育改善プロジェクトで実施された研修会に参加しており、授業に実験や実習を取り入れようという意欲や、授業づくりを改善しようという積極的な姿勢が見られている。そこで同僚教員の実験・実習授業をサポートし、生徒が主体的に考え取り組めるような授業展開を提案するため、同校校長より隊員を要請された。また同校は教科ごとに教室を分けているため理科室はあるものの、実験器具や教材等はほとんどない。そのため教材や簡易な実験器具の作成など、学習環境の整備も求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 小学校理科のカリキュラムの中で実施可能な実験・実習を同僚教員とともに計画し、実施する。 技術的な指導だけでなく、実験や実習を効果的に用いた授業作りを提案し、指導する。 2. 学生が赴任する小学校には実験器具はほとんどないため、身の回りのものを活用した実験・実習教材を考案し、同僚教員や学生に紹介する。 3. 他の理数科教師隊員とともに理科の研修会を企画し、実施する。 隊員が派遣されていない州の教員養成校教官や、付属小学校・近隣の小学校教諭に対する研修会の実施も期待される。	
要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 地球儀、台ばかり、温度計、ガスコンロ、鍋、定規、三角定規、分度器、マッチ	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 58歳男性、教頭 58歳男性 教職員 34名(女性11名) 理科教員 40代男性(指導経験20年) 36歳男性(指導経験16年) 30代男性(指導経験7年)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 ( ) 英語 ( )
資格条件	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許(中・理 ) ・ 性別 ( ) 性別理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 学歴理由: ・ 経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由: 教員養成校での活動となるため 理由: 理由:	
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		
研修等		形態
		現職教員特別参加制度
		◎
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)		
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
概況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 23~38 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号( JL 021 - 12 - A - 19 )

調査者名: 岩瀬 英明

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
カンボジア	職種 理数科教師 (コード 6901 ) 指導科目	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Science & Mathematics Education 指導科目(英)			2	24 / 4
				3	25 / 1

開発課題 教育分野への支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Youth and Sport
	2) 配属先名 (日本語) タケオ中学校教員養成校 (英語) Regional Teacher Training Center, Takeo
	3) 任地 タケオ 首都( ブンペン )から 南 方向 80 Km 主要都市( ブンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容 全国に6校ある2年制の中学校教員養成校のうちの1つ。1年生193名、2年生184名、教員数56名(うち女性7名)。学生はタケオ州のほかカンボット州など4州から集まってきている。学生は卒業後、理数科、クメール語、英語、社会、家庭科などの教員として教壇に立つ。現在、米国ピースコーから英語のボランティアが1名派遣されている。日本大使館の草の根無償資金協力により、理科実験棟が建設された(2009年)。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 2008年から実施中のJICA理科教育改善計画プロジェクトやこれまでに派遣された隊員により、同校の理科教員の多くは実験や実習の大切さを理解してきている。前任の二代は生物を中心に、現在派遣中の隊員は物理を中心に実験道具の作成や授業での活用方法を、同僚教員にアドバイスしている。しかし未だ教員による技術の差が大きいため、今後も引き続き実験や実習のノウハウを指導して欲しいと理数科教師隊員の派遣を要請された。今後は物理に加え、化学や地学分野の実験指導も求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教員とともに物理・地学の実験や実習を計画・立案し、実施する。また学生が赴任する各中学校では実験道具や材料が十分ではないので、身の回りにあるものを工夫して実施可能な実験を提案する。 2. 実験室の整備を行い、実験器具や薬品の安全な取り扱い方を同僚教員及び学生に指導する。 3. 他の教員養成校に派遣されている理数科教師隊員やJICA専門家とともに理科教育向上を目的としたワークショップ等を計画・立案し、実施する。今後は教育実習先の中学校を中心に、現職教員に対する研修会の実施も期待される。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、準備室、顕微鏡、ガラス器具、虫眼鏡、温度計、気圧計、電子天秤、パネばかり、懐中電灯、定規、分度器、コンパス、岩石標本、磁石、豆電球、方位磁針、各種薬品、地球儀など

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教頭(ともに男性) 物理2名 55歳、27歳(ともに男性) 地学1名 30代(女性) 生物、化学各2名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) クメール語 ( ) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> (V/N: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許(中・理 )・性別( )性別理由: ・学歴( )( )学歴理由: ・経歴(実務経歴 )(5年以上 )経歴理由:教員養成校での活動となるため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 23~38 ℃位) 電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )
電話	( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道( <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし )